

# ＜ 本 部 ＞

## 1. 法人の概要

所在地 宮崎市清水2丁目8番7号 代表者 理事長 長田 一郎  
 法人認可 昭和27年5月20日 厚生省宮社第347号 法人登記 昭和27年5月31日

## 2. 法人が行う事業

- 1) 第1種社会福祉事業  
 (イ) 救護施設の設置経営 (ロ) 児童養護施設の設置経営
- 2) 第2種社会福祉事業  
 (イ) 保育所の設置経営 (ロ) 一時預り事業の経営 (ハ) 生計困難者に対する相談支援事業

## 3. 定款変更の状況

変 更 内 容	変更認可年月日
事業所名の規定を削除	令和3年7月16日

## 4. 役員等の状況

- 1) 理事 定数 6～7名 現員数 7 名 任期 令和3年6月28日～令和5年度定時評議員会終結の時  
 ・長田 一郎 (地域福祉関係者) ・松崎 元春 (地域福祉関係者) ・中武 英則 (地域福祉関係者)  
 ・井星 弘規 (地域福祉関係者) ・藤久保 好子 (住吉中央保育園園長) ・中村 秀子 (みんせいかん施設長)  
 ・黒木 裕子 (高千穂乳児保育園園長)
- 2) 監事 定数2名 現員数 2 名 任期 令和3年6月28日～令和5年度定時評議員会終結の時  
 ・山口 ヤス子 (社会福祉経験者) ・小掠 聖 (社会福祉経験者)
- 3) 評議員 定数 7～9名 現員数 9 名 任期 令和3年6月28日～令和7年度定時評議員会終結の時  
 ・大川 厚志 (地域福祉関係者) ・市原 泰紘 (地域福祉関係者) ・飯干 るみ子 (地域福祉関係者)  
 ・中川 幸子 (地域福祉関係者) ・菊池 憲生 (地域福祉関係者) ・竹下 昌巳 (地域福祉関係者)  
 ・中窪 民子 (地域福祉関係者) ・長友 康憲 (地域福祉関係者) ・高崎 壮一郎 (社会福祉経験者)
- 4) 第三者委員 3名 任期 令和2年11月29日～令和4年11月28日  
 ・飯干 逸雄 (元北部自治会長) ・瀬野 ちす (民生・児童委員) ・岡田 眞喜子 (民生・児童委員)

## 5. 役員会等開催状況

◎ 理事会 現員数 7 名 6 回開催

開催日	出席数	議 案 等
R3. 6/11	理事7名 監事2名	① 令和2年度事業結果及び決算報告の件 ②定款変更の件 ③ 次期役員候補者の件 ④ 評議員選任・解任委員に推薦する評議員候補者の件 ⑥ 定時評議員会の招集の件 報告事項 第1号 理事長業務執行状況の報告 第2号 社会福祉充実残額算定結果の報告
R3. 6/28	理事7名 監事2名	① 理事長の1名選定の件 ② 令和3年度収支補正予算の件
R3. 8/3	理事7名 監事2名	① 波島保育園改築の件 ② 令和3年度収支補正予算の件 報告事項 第1号 特別有給休暇の件
R3. 11/26	理事7名 監事2名	① 給与規程一部改正等の件 ② 令和3年度収支補正予算の件 ③ 波島保育園改築の件 ④ 職員就業規則一部改正の件 報告事項 第1号 理事長業務執行状況の件 第2号 新型コロナウイルス感染症の件
R4. 2/25	理事7名 監事2名	① 処遇改善一時金等の件 ② 給与規程一部改正の件 ③ 令和4年度給食食材等の契約の件 ④ 令和3年度収支補正予算の件 ⑤ 運営規程の一部改正の件 ⑥ 幹部職員配置換えの件 報告事項 第1号 新型コロナウイルス感染症の件
R4. 3/28	理事7名 監事2名	① 令和3年度最終収支補正予算(案)の件 ② 令和4年度事業計画及び当初予算(案)の件 ③ 給与規程一部改正の件 ④ 育児・介護休業等に関する規則の一部改正の件 ⑤ 第三者委員の件 報告事項 第1号 人事異動について

◎ 評議員会 現員数 9 名 1 回開催

開催日	出席数	決 議 事 項 等
R3. 6/28	評議員7名 監事2名	① 決算の承認の件 ②～⑧ 理事7名選任の件 ⑨～⑩ 監事2名選任の件 ⑪ 定款変更について 報告事項 事業報告の件

◎ 評議員選任・解任委員会 現員数 4名 1 回開催

R3. 6/25	委員4名 理事1名	① 委員長の選出について ②評議員選任について
----------	--------------	-------------------------

◎ 第三者委員会 定数 3名 0 回開催 ※ 新型コロナ感染症感染対策により中止し、書面報告を行った

報告月	報告期間	苦情件数	備考	報告月	報告期間	苦情件数	備考
R3. 8月	R3.2月～7月分	1 件	HP掲載	R4. 2月	R3.8月～R4.1月分	3 件	HP掲載

## 6. 監事の監査状況

実施日	出席数	監査内容等	実施日	出席数	監査内容等
R3. 6/3 ～6/4	2 名	令和2年度事業報告、決算について・ 計算書類(貸借対照表及び収支計算書) 附属明細書	R3.6/11.28 8/3. 11/26. R4.2/25.3/28	2 名	理事会に出席し、理事会の経営・会計 執行状況及び理事の業務執行につい て監査し、必要あるときは意見を述べた
R3.6/6.28	2 名	令和2年度事業・決算の監査報告 (評議員会)	R3.7/12～ 15.19.20	各 1 名	行政監査立会
R3.7/28.29	2 名	資産管理(基本財産・固定資産等・ 修繕工事等の確認)、実地調査	R3.12/17～ 20	2 名	経営状況、事業執行状況、実地監査

## 7. 主務官庁指示に関する事項

1) 宮崎市指導監査 令和3年7月20日 指摘事項 なし

## 8. 借入金の状況

1) 宮崎養護院移転改築工事費用に伴う借入 契約日 平成19年12月19日 償還期間 20 年

借入先	借入金額	R3年度償還額	利息支払額	借入元金残高	利率
独)福祉医療機構	150,000,000 円 (内91,500,000円は無利子)	7,490,000 円	347,480 円	44,940,000 円	1.7 %

2) 高千穂乳児保育園改築工事費用に伴う 契約日 平成26年2月28日 償還期間 10 年

借入先	借入金額	R3年度償還額	利息支払額	借入元金残高	利率
㈱宮崎太陽銀行 北支店	40,000,000 円	4,008,000 円	98,301 円	7,936,000 円	1.0 %

## 9. 寄付金収入 なし

## 10. 登記の状況

登記事項	登記年月日
[役員に関する事項の変更登記] 宮崎市瀬頭二丁目5番20号 理事長 長田一郎 令和3年6月28日就任	令和3年7月2日
[資産の総額の変更登記] (資産総額 2,339,799,635 円)	
[目的等の 変更登記] (1)(イ)救護施設(ロ)児童養護施設 (1)(イ)保育所(ロ)一時預かり事業(ハ)生活困難者に対する相談支援事業	令和3年7月26日

## 11. 施設整備等に関する事項 ・ パソコン購入

## 12. 行事等実施及び参加状況 ※ 新型コロナウイルス感染症対策により、中止した行事は記載していません

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/23	新入職員研修	法人(研)	新入職員等	10/9	R4度常勤職員採用試験	法人	事務局・学生等
6/3.4	法人内監査	監事	監事・施設長等	10/18	管理監督者研修	〃	施設長等
6/8.15	主任勉強会(感染症・虐待)	法人(研)	主任等	11/5	シェイクアウト合同訓練	法人(BCP)	職員・利用者
6/11	理事会	法人	理事・監事等	11/18	メンタルヘルス研修	法人(制)	職員
6/16	事務員研修会	〃	事務員	11/26	理事会	法人	理事・監事等
6/18.7/2	新人正規職員研修	〃	新入職員等	12/15	施設長勉強会	〃	施設長
6/25	評議員選任・解任委員会	〃	評議員選任委員等	12/17.20	期中監査	監事	監事・施設長等
6/26	就職説明会	医療管理専門学校	学生・事務局等	12/21	法人事業継続研修	法人(制)	職員
6/28	評議員会	法人	評議員・監事等	1/14.17	人事ヒアリング	法人	事務局・施設長
6/28	理事会	〃	理事・監事等	2/14.16.26	R4度正規職員採用試験	〃	事務局・臨時職員
7/4	保育のお仕事就職説明会	市保育会	学生・事務局等	2/25	理事会	〃	理事・監事等
7/28.29	期中監査	監事	監事・施設長等	3/8	常勤職員説明会	〃	事務局・採用者
8/3	理事会	法人	理事・監事等	3/9	福祉のお仕事説明会	県社協	事務局・学生等
8/3	宮崎福祉会意見交換会	法人(制)	理事・監事・評議員等	3/18	人事異動内示	法人	事務局・施設長
8/4.5	主任勉強会(感染症・虐待)	法人(研)	主任等	3/28	理事会	〃	理事・監事等
9/25	福祉のおしごと就職フェア	県社協	学生・事務局等	3/31	退職辞令交付式	〃	事務局・退職者

<月例行事>

1) 法人行事

◎ 施設長会(奇数月、5回実施)… R3.6/30、11/10、R4.1/6 (オンライン会議)～10/6、R4. 3/18  
 [内 容]… 事務連絡、各委員会協議事項の状況報告、協議(ヒヤリハット・職員処遇・労働環境)等

2) 職員行事 ・職員会(月1回実施) ・ノー残業デー(毎月第2水曜実施)

<随 時>

1) 法人行事

◎ 制度委員会 ・会議… 5回実施 ・研修等企画…3件実施  
 [会 議]… R3. 7/9、10/27、12/1 (オンライン会議)～R3. 4/30、R4.2/4  
 [研 修]… 12項目に企画研修、13項目に参加研修を(制)で記載

\*BCP策定委員会 ・会議… 5回 ・全体合同訓練… 1回  
 [会 議]… R3. 7/9、10/27、12/1 (オンライン会議)～R3. 4/30、R4. 2/4  
 [訓 練]… 12項目に詳細を 法人(BCP) で記載

◎ 研修委員会 ・会議…2回実施 ・研修・勉強会企画… 1件・2回(2グループ)実施  
 [会 議]… R3. 4/23、10/18  
 [研 修]… 12項目に企画研修・勉強会を(研)で記載

◎ 広報委員会 ・会議… 4回実施  
 [会 議]… R3. 11/2、12/8、1/7 (オンライン会議)～ R3. 4/27  
 [発 行]… 宮崎福祉社会情報誌⇒ 第19～21号(8・1・3月)発行

\*イベント企画委員会 ・会議等… 4回 ・企画… 4件実施  
 [会 議]… R3. 11/2、12/8、R4. 1/7 (オンライン会議)～ R3. 4/27 (動画撮影)～ R4. 3/15  
 [企 画]… ① 医療従事者への募金 ～ R4. 1/31(社団)宮崎市郡医師会へ140,000円寄付  
 ② 宮崎福祉社会紹介PR動画 作成  
 ③ ゴミ収集の方々へ感謝応援メッセージの掲示  
 ④ 地域や利用者の方々へ元気を届けよう → 施設内外へのイルミネーション

\*広報担当者打合せ会 ・会議… 5回実施  
 [会 議]… R3. 10/20、11/4、12/6 (オンライン会議)～ R4. 3/4、3/16  
 [発 行]… 宮崎福祉社会広報誌『つながり』第35～36号(1・3月)発行  
 [研 修]… 13項目に研修を(広)で記載

2) 職員行事等

・法人内・外研修参加(13項目へ詳細を記載) ・青年協会議参加(年2回参加)  
 ・職員健康診断(全員年 1回実施)

3) 各種外部調査

・社会保険調査 … 7/27

13. 研修等実施及び参加状況 ※一部オンライン研修

月/日	研 修 名 等	実施	参加数	月/日	研 修 名 等	実施	参加数
6/16	就職説明会にかかる事前説明会	法人外	1名	11/9	九プロ社会福祉法人経営青年会セミナー	法人外	1名
6/16	事務員研修会	法人内	4名	11/12	子育てに優しい職場改善応援セミナー	〃	1名
6/22.29	財務管理研修	法人外	2名	11/17	職場環境とポジティブメンタルヘルス	〃	1名
7/26	ジェンダー平等の先に選ばれる企業がある	〃	1名	11/17	人を大切にする経営を目指して	〃	1名
7/29	生活習慣病の行動変容の理論と実際	〃	1名	11/18	メンタルヘルス研修	法人内	3名
8/23.9/27	福祉とICT研修	〃	1名	11/19	現場と作る子ども主体の保育セミナー	法人外	1名
9/2	全国社会福祉法人経営者大会	〃	2名	11/22	社会福祉法人の経営力強化セミナー	〃	1名
9/8.15	保育運営の持続性を考える 2daysウェビナー	〃	1名	12/3	新任社会保険事務担当者研修	〃	1名
9/10	理事・評議員研修	〃	6名	12/15	宮崎県経営協セミナー	〃	2名
9/17	制度・政策マネジメント委員会主催セミナー	〃	1名	12/17	全国青年協 総務・DX推進委員会セミナー	〃	1名
9/29	セルフケアと自己肯定感	〃	1名	12/21	法人事業継続研修(制)	法人内	9名
10/5	「男性も女性も活躍する会社の経営とは」	〃	1名	1/13	改正育児介護休業法に関する説明会	法人外	1名
10/7	職場全員参加のハラスメント研修(制)	〃	2名	1/24	全国経営協セミナー	〃	1名
10/11	会計監査人監査に係る研修	〃	2名	1/26.27他	監事専門講座	〃	3名
10/18	管理監督者研修	法人内	2名	2/2	臨時特例事業研修会	〃	1名
10/25.26	人事労務管理研修	法人外	1名	2/7	ハラスメント等の相談窓口担当者研修(制)	〃	1名
11/8	ICT化に関する視察研修(広)	〃	1名	2/18	保育事業経営セミナー	〃	1名

14. 新型コロナウイルス感染症に関する事項

- ・感染状況 ・感染者 … 19名 (職員・利用者)
- ・感染対策 ・検温、体調管理、マスク着用、手洗い、うがいの徹底、消毒 ・日常生活における留意事項の周知  
 ・感染対策の情報共有や周知 ・来客者、会議等参加者の健康(検温)チェック ・オンライン会議実施  
 ・県による「緊急事態宣言」発令に伴う保育所登園自粛願( R3.5/9～5/31)  
 ・県の「感染拡大緊急警報」「緊急事態宣言」「まん延防止等重点措置」に伴う保育所登園自粛願( R3.8/5～9/30)  
 ・国の「まん延防止等重点措置」に伴う保育所登園自粛願( R4.1/21～3/6) 等
- ・その他 ・登園自粛要請期間等の、登園自粛者の副食費減免  
 ・救護施設・児童養護施設、保育所の職員へ「新型コロナウイルス感染症対策手当」支給

15. 方針に沿った取り組み状況

① 信頼される法人 ② 地域に根ざす法人 ③ 組織力のある法人

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	1. 制度委員会でコンプライアンス規程・マニュアル策定・体制を構築し、全職員に周知し運用します 2. 公益通報相談窓口を設置し、法令違反行為等に関する相談や通報の適正な処理の仕組みを周知し、不正行為の早期発見とその是正措置に努めます 3. 「倫理綱領」を周知し、利用者の人権尊重、個人の尊厳を守る重要性等について職員の認識を深めます 4. 会計監査に向けた組織体制を確立します 5. 内部統制システムの整備・運用・改善を行い、専門家による助言・見直しを行います 6. 職員に対してコストの意識を醸成するための取り組みを行います 7. 会計監査人設置の準備を引続き進めます 8. 施設整備計画を作成し、目的を明確にして積立を行います 9. 災害などに備えBCPの周知を図り、引続きBCP策定委員会で訓練実施等により課題を明確にして見直しを行います 10. 統一した虐待・感染症に関するマニュアル等を作成し、職員に周知し運用します	1. 制度委員会で「倫理綱領」「行動規範」を作り上げ、「倫理綱領」は情報誌で周知した。「コンプライアンス規程」は、最終確認段階で、次年度、現状と他との整合性を確認したうえで理事会に諮る予定。また、幹部職員・主任がしっかり法令等を理解し、これを運用できるよう勉強会や話し合う機会をもち、全ての職員がコンプライアンス・倫理について同じように認識できるよう周知・教育等を進めていく。今後、利用者・地域の方々に信頼される法人として認識して頂くためにも、職員にコンプライアンス・倫理の重要性をしっかりと教育することが重要であるため、時間をかけて教育が行える仕組みを確立していくことが今後の課題。引続きその方法についても検討していく。 2. 会計監査人設置期限が延長となったため、設置については期限に合わせ見送るが、内部統制については、重要な仕組みであるため、今後も現状に合った見直しや改善を行い組織の体制を確立していく。送金手続きにおいては、作成者と承認者が表示できるようにシステム変更を行った。コストに関する意識付けについては、「行事・クラス等毎の予算化や年間行事と予算の把握を行い、予算化の仕組み見直し・方法の確立を進め、職員のコストに関する意識付けを行っていく」としていたが、機会を設けることができず実施できなかった。次年度は実施していく。 3. 波島保育園の建替えが実現しつつあり、具体的な経費等を明確にしたが、今後の施設整備計画の資金についても、各経費の上昇も視野に入れ、次年度にしっかりと資金計画を明示し、積立てを行っていきたい。 4. 全体合同訓練(シェイクアウト訓練)を実施し、BCPの見直し・改善を行った。また、職員へのBCP計画周知は、各施設のBCP委員が職員へ重点的に説明する事項などを話し合い、BCP計画を配布し周知・教育を行った。次年度引続き見直しを行い、感染症等のBCPについても検討を行う。 5. 研修委員会企画により、主任が作成を進めた。最終まとめの段階で新型コロナウイルス感染症拡大により勉強会が中止となり、次年度へ持ち越すことになった。次年度完成し、職員は周知し運用を行っていく。
②	1. 法人内でセーフティーネットについて周知・理解を深め、地域の方々の支援に繋がります 2. 災害時の取り組みとして避難場所としての開放や、備蓄の充実を図っていきます	1. 主任勉強会・施設長会時に事業についての内容・重要性を説明し、理解する機会を設けた。その後、主任により各施設の職員会等で職員へ説明等を実施した。職員の理解については不明だが、次年度引続き周知していく。 2. 新型コロナウイルス感染症の拡大もあり検討が困難であった。今後、避難場所として開放できる施設の特定と、備蓄の充実について話し合いを進めていく。



方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
②	<p>3. 地域の行事に参加し、地域活性化を意図した取り組みを推進します</p> <p>4. ソーシャルネットワークサービス(SNS)等の普及を踏まえ、広報委員会で職員や利用者等の関係者に対し、適切な情報管理に関する注意喚起や教育を実施します</p> <p>5. 法人事業の安定的かつ発展的な継続に必要な事業計画や資金計画を立案し、積極的な情報発信を行います</p>	<p>3. 新型コロナウイルス感染症拡大により、今年度は地域の行事等に参加する機会が持てなかった。次年度機会があれば協力していく。</p> <p>4. 広報委員会で、SNS教育・個人情報漏洩に関する具体的事例と原因等をまとめ、新入職員の説明会時に使用し説明を行ったが、法人内の研修等を実施することができず教育する機会が持てなかった。次年度主任を通して各施設においてSNS教育等を実施していく。</p> <p>5. 次の時代を担う者(主任以上で50歳未満の者)に対し、法人事業存続研修を企画し、現状と今後についての分析を行う機会を設けた。次年度は、今後の社会福祉の動向等についての研修に積極的に参加させ、法人の発展的な事業計画を考える機会を設け事業計画作成に繋げていく。</p>
③	<p>1. パワーハラスメントの防止策、対応策を適切に講じ、引続き職員へ周知・教育を行います</p> <p>2. 制度委員会で継続して労災防止策(メンタルヘルス等)について検討し、防止策研修等を実施し、情報誌で周知します</p> <p>3. 研修委員会で、研修体制の整備等を行い、その方法を確立します</p> <p>4. 人材育成の指導内容や方法等を共通基準で作成し、リーダー層に教育を行います</p> <p>5. 目指すリーダー像を明確に示し育成します</p> <p>6. 財務管理能力の向上に取り組みます</p> <p>7. ロボットやICTといった先進的な技術を用いた業務効率化を推進します</p> <p>8. 定期的に「効率化」という視点から、業務の流れ等の見直しを図る機会を作り、生産性を向上していきます</p> <p>9. 採用後3年未満の職員に対するフォローアップを意図的、計画的に行います</p> <p>10. 職員間の人間関係を良好に維持していくため、組織風土づくりの重要性を認識する機会を設け、その取り組みを行います</p> <p>11. ワークライフバランス(仕事と生活の両立)に配慮した取り組みを行います</p>	<p>1. 10. } 制度委員会の企画により、施設長・相談窓口担当者は産業保健センターの該当する研修に参加し、ハラスメントに対する理解を深めた。また、ハラスメント体制を情報誌に載せて周知すると共に、これをきっかけに各施設でその機会を設けるよう促した。今後も、引続きハラスメントを理解する機会を設けると共に、職員間の良好な人間関係を構築できるような取り組みも実施していく。</p> <p>2. 心身のリフレッシュのため、フローランテ宮崎で草木に触れる機会を設け、寄せ植え体験を取り入れたメンタルヘルス研修を実施した。施設長会時に、熱中症対策について注意喚起を行った。</p> <p>3. 4. 5. } 研修委員会で人材育成プログラムについて話し合いを実施し、新人教育プログラムを作成中であるが、感染拡大等により機会が設けられず、次年度完成を目指す。目指すリーダー像についても明確に示せなかったため、次年度にキャリアパス表の見直しとともに、リーダー像と育成について明確にできるよう進めていく</p> <p>6. 各施設に研修情報は周知したが、感染拡大により勉強会等を設ける機会がなかった。次年度は、会計責任者・出納職員に再度、予算管理等を含めた研修を実施し管理能力の向上に努める。</p> <p>7. 8. } ICT化として、保育所は保育ICT化システム「コドモン」を2月に導入し、4月から試験実施できるよう取扱い説明や周知に取り組んだ。ICTシステム導入により、入力環境整備のためパソコン・タブレットの導入も行った。次年度は、統一した業務の実施を取り決めるなどして、より一層業務効率化ができるよう勉強会の機会を設ける。</p> <p>9. フォローアップする機会を持てなかった。次年度以降は計画を立て実施する。</p> <p>11. ワークライフバランスの内容について情報紙に記載し、これに対する課題と職員への協力をお願いした。幹部職員、中堅、若い世代との認識と取組みに温度差があることも課題であるため、今後も制度委員会で現状と課題を分析し、誰一人両立を苦に辞めることがないよう取組を進めていく。</p>

## ＜ 中 央 保 育 園 ＞

### 1. 施設の概要

- 1) 認可年月日 昭和23年1月1日      2) 利用定員 170 名  
3) 概要

昭和22年に開設、昭和51年4月宮崎市により改築され、近年の少子化に伴い平成6年4月より150名に定員減。市街地中心部にあり、多様なニーズに応え時代に即応したきめ細やかな保育内容に努めている。平成15年4月より宮崎市の受託経営から法人の直接経営となる。平成19年10月に新館が完成。平成22年年1月に定員を160名に変更する。平成27年4月待機児童解消対策の一環として利用定員を170名に変更した。

### 2. 職員に関する事項

施設長 … 川越祥子      主任保育士 … 吉富みかさ・木野宮陽子      保育士 … 26 名 (内パート3名)  
保育補助 … 2名 (内パート1名)      調理員 … 5名 (内パート1名)      看護師 … (パート1名) その他 … (パート1名)

### 3. 各種事業に関する事項

- 1) 保育園利用状況      ・3月入所率 101 %      ・年間入所率 99 %

月 区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(名)
①	標準	94	92	93	91	94	95	95	94	94	88	88	89	1,107
	短時間	3	5	4	6	3	2	2	3	3	7	7	5	50
②	標準	55	54	54	51	52	53	53	55	57	54	54	57	649
	短時間	4	4	4	7	7	6	6	4	3	6	6	3	60
③	標準	7	8	8	8	9	11	11	13	14	16	17	17	139
	短時間	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10
合計	標準	156	154	155	150	155	159	159	162	165	158	159	163	1,895
	短時間	7	9	8	14	11	9	9	8	7	14	14	9	119

※ ①は2号定員(3歳以上児)、②は3号(1.2歳)、③は3号(0歳)

#### 2) 延長保育事業

- 標準 午後6時以降～1日平均 7名      午後7時迄1日平均 1名      午後7時～8時 1日平均 0名

#### 3) 一時預かり保育事業      ・年間延利用者数 7名

#### 4) 障がい児保育事業      ・障がい児童数 0名

#### 5) 学童保育事業      ・年間延利用者数 5名

#### 6) 子育て支援事業      ・新型コロナウイルス感染症対策のため中止

#### 7) 育児相談事業      ・相談件数 10件

- 相談内容 断乳・離乳食などの食事面 発達面、衛生面、睡眠の事などの相談

### 4. 退所児童に関する事項

- 1) 退所状況 年間延退所者数 11名      2) 退所理由 ・転居2件 ・転園 6件

### 5. 監査に関する事項

- 1) 法人内監査 令和3年6月4日、7月29日、12月20日  
2) 宮崎市指導監査 令和3年7月20日      ・指摘事項 なし

### 6. 補助金に関する事項

内容	金額	内容	金額
保育士等確保のための処遇改善補助金	1,076,000 円	延長保育促進事業補助金	1,615,229 円
一時預かり保育事業補助金	2,676,000 円	特別支援保育事業補助金	600,000 円
処遇改善臨時特例事業	685,680 円		

### 7. 寄付金収入      なし

### 8. 施設整備等に関する事項

- 空調機更新工事      ・逆浸透膜冷水器ひやりん購入      ・空調機部品取替え及び機器分解洗浄作業
- IH炊飯器購入      ・空調機器 室内機分解洗浄作業      ・新型コロナ感染者発生の為、全館殺菌・消毒
- 室外機整備作業      ・タブレット型ノートパソコン購入

### 9. 行事等実施及び参加状況      ※ 新型コロナウイルス感染症対策により、中止した行事は記載していません

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/1	入園・進級式	園主催	全園児(各クラスにて)	7/6～8	運動あそびごっこ	園主催	3歳児以上の保護者

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
7/13	プール開き	園主催	全園児	10/12	観劇会	園主催	2・3・4・5歳児
7/26～30	夏まつりweek	〃	2歳児～5歳児・卒園児	10/14	ハロウィンパーティー	〃	3・4・5歳児
11/12	ひかり輝け楽しい発表会	〃	全園児・全保護者	11/5	シェイクアウト	〃	全園児
12/7	動物園遠足	〃	3歳以上児	1/4～15	お正月あそび週間	〃	2歳児～5歳児
12/14	餅つき交流	〃	3歳以上児	2/3	節分豆まき	〃	1歳児～5歳児
12/24	クリスマス会	〃	全園児	3/12	卒園式(お祝いのつどい)	〃	年長児・年長児保護者

### <月例行事>

- 1) 保育園内行事      \*の行事は新型コロナウイルス感染症対策のため、未実施の月あり
- ・誕生会、発育測定、防災・防犯訓練(月1回実施)      ・弁当の日(6.7.8月以外に月1回実施)
  - \*英語で遊ぼう(3.4.5歳児、第1.3火曜日、月1～2回実施) \*お歌で遊ぼう(3.4.5歳児、第1.3金曜日、月1～2回実施)
  - \*和太鼓(5歳児、第2.4木曜日、月1～2回実施)      \*体育あそび(毎週木曜日実施)
  - \*スポーツ教室(3・4・5歳児、第2.4月曜日、月1～2回実施) \*リトミック(4・5歳児、月1回実施)
  - \*文字あそび(5歳児、1～3月、毎週水曜日実施)      \*スイミング(4.5歳児希望者、第1.3月曜日、月2回5月～実施)
- 2) 職員行事
- ・職員会議、保育会議、園舎内外安全点検、給食会議(月1回実施)
  - ・腸内細菌検査(給食月1回、保育士等2ヶ月に1回実施)      ・衛生害虫駆除(年6回実施)

### <随 時>

- 1) 保育園内行事
- ・園外保育      ・消防点検、健康診断、蟻虫検査(年2回実施)      ・歯牙検診、尿検査(年1回実施)
- 2) 地域貢献等行事
- ・ボランティア・実習生受入れ(11項目へ詳細を記載)
- 3) 職員行事等
- ・法人内外研修参加(10項目へ詳細を記載)      ・法人内各種委員会・担当者打合せ等参加(本部12項目へ詳細を記載)
  - ・地域ゴミ拾いボランティア(毎週月・水・金実施)      ・職員健康診断(全員年1回実施)
  - ・園内研修(年8回、2班に分かれて参加)
    - ①4月～中央保育園マニュアル確認及び心肺蘇生ロールプレイング      ②5月～避難訓練役割確認・心肺蘇生等
    - ③6月～水遊びの心得・心肺蘇生等      ④7月～保健衛生・食中毒・心肺蘇生等      ⑤8月～セーフティネット
    - ⑥9月～心肺蘇生ロールプレイング      ⑦11月～世代別研修      ⑧12月1月～動画編集・制作・BCPについて
    - ⑨2月3月～コードモン勉強会

## 10. 研修等実施及び参加状況      ※一部オンライン研修

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/23	新入職員研修	法人内	4名	10/13・14	キャリアアップ研修(幼児教育)	園外	1名
6/8	主任勉強会(感染症)	〃	1名	10/18	管理監督者研修	法人内	1名
6/18	新人正規職員研修	〃	1名	10/20	主任保育士研修会	園外	1名
7/1～31	キャリアアップ研修(障がい児研修)	園内	1名	10/25・27	キャリアアップ研修(食育・アレルギー対応)	〃	1名
7/2	新人正規職員研修	法人内	2名	11/18	メンタルヘルス研修	法人内	1名
8/3	宮崎福祉会意見交換会	〃	1名	11/24・25	キャリアアップ研修(保育実践)	園外	1名
8/3	保幼小連携接続カリキュラム研修会	園外	1名	11/30	幼保小連携接続研修	園内	1名
8/3	社会福祉法人主任係長講座	園内	1名	12/20～1/31	キャリアアップ研修(食育・アレルギー対応)	〃	2名
8/4	主任勉強会(感染症)	法人内	1名	12/20～1/31	キャリアアップ研修(障がい児研修)	〃	1名
8/13・14・9/6	キャリアアップ研修(保護者支援・子育て支援)	園内	1名	12/22・23	キャリアアップ研修(障がい児研修)	園外	1名
9/1・2	キャリアアップ研修(乳児保育)	園外	1名	2/7	ハラスメント等の相談窓口担当者研修	園内	2名
9/21・22	乳幼児研修	〃	1名	3/16	主任保育士研修会	園外	1名
9/27～10/29	キャリアアップ研修(保護者支援・子育て支援)	園内	1名	3/23	施設長研修	〃	1名
10/7	職場全員参加のハラスメント研修	園外	1名				

## 11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数
福岡こども短期大学	1月31日～中止	1名

12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 統一した虐待に対するマニュアル等を作成し、全職員に周知・教育し運用します</li> <li>2. 統一したリスクマネジメントに関する仕組み・マニュアル等を作成し、全職員に周知・教育し運用します</li> <li>3. 統一した感染症に関するマニュアル等を作成し、全職員に周知・教育し運用します</li> <li>4. 業務マニュアル整備や、可能なものの業務の標準化共有化を図り、全職員に周知、教育し運用します</li> <li>5. コンプライアンス体制に関する教育・見直しを行い、全職員に周知・教育し運用します</li> <li>6. 公益通報相談窓口、法令違反行為等に関する相談や通報の適正な処理の仕組みを周知し、不正行為の早期発見とその是正措置を行います</li> <li>7. 倫理綱領を全職員に周知・教育し、利用者の人権を尊重し個人の尊厳を守ります</li> <li>8. 認識を深めるよう、人権教育研修等に参加します</li> <li>9. 利用者のプライバシーや個人情報を保護し、信頼性の高い福祉サービスを提供します</li> <li>10. 内部統制システムの整備・運用を行い、公認会計士による助言・見直しを行います</li> <li>11. 職員に対してコストの意識を醸成するための取り組みを行います</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市や児童相談所からの連絡があり、その都度リーダー職員と情報を共有し、子ども達の様子を全職員でしっかり見守り対応している。園独自のマニュアル(チェック表)で各自が振り返りを行っている。今後も福祉会で統一したマニュアル作成に取り組んでいく。</li> <li>2. 問題が起こった時などその都度全職員で話し合い解決しているが、明確なマニュアルは出来ていない。今後は、職員から出た問題をもとに起こり得るリスクを想定して作成していく。</li> <li>3. コロナ感染症等における感染対策防止として消毒の仕方を徹底し全職員が細目に対応した。保育の仕方や子ども達の生活面でも配慮している。今後も福祉会で統一した感染症マニュアル作成に取り組んでいく。</li> <li>4. 年度初めに業務内容等のマニュアルを配布し細かく説明を行っている。異動してきた職員にも意見を聞いたり年度途中で見直したりしている。今後も職員の意見を聞きながら臨機応変に対応していく。</li> <li>5. 職員会議等において話しているが、全員への周知が難しい。コロナにおいて多人数での会議が出来ない事が周知には繋がらなかった。宮崎福祉会の職員、保育士としての意識を持つように今後は明確なマニュアルを作成していく。</li> <li>6. 職員の様子や話を出来るだけ聞き、問題の早期発見等に努めている。新任保育士の働き方等においても全職員の理解を得られるように繰り返し伝えてきた。今後は明確な仕組み作りをしていく。</li> <li>7. 全職員に保育士倫理綱領を配布し、各クラスで読み合せ、振り返り等を行っている。今後も再確認しながら寄り添った保育に努めていく。</li> <li>8. コロナ感染症の影響等で研修に参加できなかった。今後はweb研修等を検討していく。</li> <li>9. 個人情報保護に対する明確な姿勢を示し、入所時に個々に説明している。児童相談所等の情報もリーダー職員にのみ伝えている。園外での活動の際は保護者に情報提供の承諾を得ている。行事の際のSNSやYoutube等の投稿を控えるようにその都度発信している。今後も継続していく。</li> <li>10. 物品購入の際などには「起案者」「承認者」「発注・購入者」等を分けて対応する事で財務面での信頼が高くなった。今後は購入・業務等の整備を職員が理解できるように明確にしていく。</li> <li>11. 物品購入等に関わる事(商品を検討し内容を把握する事)で意識が高まってきている。今後も職員全体で関わっていくようにする。</li> </ol>
②	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 法人内でセーフティーネットについて職員に周知・理解に努めていき、地域の方々の支援に繋げていきます</li> <li>2. 地域との関わりを密にし、支援に繋げていきます</li> <li>3. 地域の安心安全の為、園の周辺に外灯や防犯カメラ等を設置します</li> <li>4. 災害時において、周辺住民との連携を図れるように取り組んでいきます</li> <li>5. 災害時において、周辺住民に提供できるように余裕を持った食料の備蓄に取り組みます</li> <li>6. 災害時における園の役割等の情報を明確に発信していきます</li> <li>7. 子育て支援等の情報を積極的に発信し、地域の子育て世代にとって居心地の良い場所を提供していきます</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. セーフティネットについての説明を職員には園内研修で行った。また清水町教会や地域の方々に向けて『地域版園だより』に説明書を添付して配布している。引き続き周知等の仕方を検討していく。</li> <li>2. コロナ感染症の影響でようやく定着してきた『サロン活動』も1度もできなかった。『地域版園だより』は毎月配布しているが、今後の発信の仕方を職員で検討していく。</li> <li>3. 園の周りに防犯カメラは設置した。今後は外灯を設置し地域の安全安心に努めていく。</li> <li>4. コロナ感染症の影響で地域との交流が出来なかった。今後も色々な災害を想定しながら地域と協力して取り組んでいく。</li> <li>5. 園児分の備蓄は購入したが、地域住民に提供する備蓄の用意が出来なかった。今後も備蓄の保管場所を検討していく。</li> <li>6. 災害時における井戸水の提供は地域に発信している。今後も近隣の情報を察知し状況を踏まえて明確に発信していく。</li> <li>7. コロナ感染症の影響で、子育て支援事業(こもれび広場等)は開催できなかった。今後も外部に向けた発信の仕方を検討していく。</li> </ol>



方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
②	<p>8. 地域の行事等に積極的に参加していきます</p> <p>9. HPを通して定期的に園の情報を発信していきます</p> <p>10. 朝夕の混雑を緩和するための対策を講じていきます</p>	<p>8. コロナ感染症の影響で、殆どどの行事が中止になった。毎年恒例の商店街振興組合主催のイルミボードコンテストに出展し「かわいいおてで賞」を頂いた。今後も参加を継続していく。</p> <p>9. 保育計画やクラスの様子を毎週写真付きで園のHPの保護者限定ページで紹介している。展示食もいつでも見る事が出来る様にHPで発信した。今後は室内にカメラを設置したのでクラス毎の保育の様子をライブで発信していく。</p> <p>10. 各年齢ごとにトランシーバーを持ち、お迎えの状況を把握し早めに対応できるようにした。夕方や雨の日などは玄関先に職員が待機し対応した。曜日により混雑する事があるので今後も対策を検討していく。</p>
③	<p>1. パワーハラスメントの防止策、対応策を周知し、職員教育を行います</p> <p>2. 職員の心身の健康維持と労災防止に取り組めます</p> <p>3. 働きやすい環境づくりを推進します</p> <p>4. ボランティア・実習生向けのマニュアルを作成し基本姿勢を明文化していきます</p> <p>5. 積極的な情報発信に努め、福祉の仕事の啓発に努めます</p> <p>6. 短時間労働や業務の限定など、雇用時間や形態を工夫し多様な働き方が出来る様に対応していきます</p> <p>7. 人材育成は指導内容や方法等を共通基準で意図的・計画的に実施します</p> <p>8. 職員が自らの将来の姿を描くことができるような仕組み作りに取り組めます</p> <p>9. 福祉の仕事のやりがいや魅力について、理解促進を図り研修を受講し専門性を高めます</p> <p>10. 目指すリーダー像を目指し行動します</p> <p>11. 財務管理能力の向上に取り組めます</p> <p>12. 主任と副主任が連携し、主体的自主的なリーダーの育成を目指します</p> <p>13. マネジメント能力の向上に取り組めます</p> <p>14. ICTといった先進的な技術を用いた業務効率化に取り組めます</p> <p>15. 休憩時間を確保できるよう、皆で話し合い工夫し取り組みます</p> <p>16. 現在の業務の内容・流れを見直し効率化に努め、協力体制作りに取り組めます</p>	<p>1. 新任の職員への対応が難しく、指導の仕方や伝え方がうまく伝わらない事もあった。パワーハラスメント研修に参加した職員による報告や職員会等で繰り返し対応策等を伝えてきた。今後も同様に対応していく。</p> <p>2. 業務の簡素化及びコロナ対応により保育参加日も年に1度に変更した。行事(発表会)が平日なのでパート職員の協力も有り行事への負担の軽減となった。また職員同士が交替で日誌等を記入する時間を作っていた。今後も働きやすい職場を目指していく。</p> <p>3. クラス毎に休日希望を出し、お互い様の気持ちで仕事に取り組んでいる。3年度はコロナの影響で学校や家族の関係で職員が休む事も多くあり業務が大変な事もあった。今後は色々な場面を想定して誰もが働きやすい環境を作っていく。</p> <p>4. 実習生マニュアルは作成済みだがボランティアマニュアルはまだ作成していないので、職員と検討して作成していく。</p> <p>5. 保育園のHPで保護者向けには積極的に発信したが、外部に向けての発信の仕方が消極的だった。今後は動画作成したり発信の仕方を検討していく。</p> <p>6. 様々な家庭環境に配慮し、勤務時間の調整に努めていった。今後も職員の意向に沿うように努めていく。</p> <p>7. 主任・副主任を中心に指導を行ってきたがなかなか全体に行き届かず、声も聞き取る事が出来なかった為、世代別のグループを作り全体の意見が聞けるような体制作りをした。今後も現状を見ながら体制作りを検討していく。</p> <p>8. 主任やリーダー職員が中心になり運営しているが、その役割がまだ明確ではないので今後は明確な形作りをしていく。</p> <p>9. キャリアアップの研修が主だった。今後は多方面での研修も取り入れていく。</p> <p>10. それぞれの立場で責任をもって仕事をしている。職務分担表を確認しながら意識をもって仕事が出来ている。今後は積極的に行動できるような体制作りをしていく。</p> <p>11. 内部統制で物品購入などに関わる事で意識をもって取り組んでいる。今後は色々な職員を関わらせ意識を持てるようにしていく。</p> <p>12. 主任、副主任との連携がしっかりととれている。お互いの仕事内容を把握しながら臨機応変に対応していった。今後も引き続きリーダーの育成に取り組んでいく。</p> <p>13. 一人ひとり、クラス毎の意見を聞きながら対応している。クラスリーダーがしっかりと運営出来る様に助言していった。</p> <p>14. パソコンでの入力対応が出来ていたのが割とスムーズにITCへの移行が出来ている。今後は業務軽減になるように職員間で話し合いながら進めていく。</p> <p>15. 職員間で声を掛けながら休憩時間を取るようになっているが、その時々の子どもの体調等でうまく取れない事もある。今後は休憩時間が確保できるような体制作りをしていく。</p> <p>16. 行事内容の見直しなど業務の簡素化に向けて話し合ってきた。簡素化だけではなく保護者にとっても利用しやすい保育園であるように今後も検討していく。</p>



<月例行事>

1) 保育園内行事 ※の行事は新型コロナウイルス感染症対策のため、未実施の月あり

- ・防災、防犯訓練 (月1回実施) ・身体計測(月1回実施) ・誕生会

※うんどうあそび

2) 職員行事等

- ・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2か月に1回実施) ・職員会、給食会議(毎月1回実施)
- ・安全点検(毎月1回実施)

<随 時>

1) 保育園内行事

- ・園内外の防除殺菌(年6回実施) ・不審者対策訓練、消防設備点検(年2回実施) ・玩具消毒
- ・エレベーター点検(年4回実施) ・シェイクアウト一斉訓練(非常食対応・防災食ポリ袋調理) ・室内外消毒

2) 地域貢献等行事

- ・園周辺ごみ拾(年2回実施)

3) 職員行事等

- ・職員健康診断 (全員年1回実施)
- ・園内研修(年12回) ①指針・倫理綱領の共有と実践 ②保育環境設定 ③自然物、廃棄物を使ったあそび(a.cグループ)
- ④伝承あそび(bグループ) ⑤リズムあそび ⑦救命救急・AED実践
- ⑧熱中症対応 ⑨感染症処理、消毒 実践
- ・法人内外研修参加 (10項目へ詳細を記載) ・法人内各種委員会・担当者打合せ等参加(本部12項目へ詳細を記載)

10. 研修等実施及び参加状況 ※一部オンライン研修

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
6/11	新入正規職員研修会	法人内	2名	10/18	管理監督者研修	法人内	1名
6/15	主任勉強会(虐待)	法人内	1名	10/20	主任研修	園外	1名
6/18	新人正規職員研修(R2度採用)	法人内	1名	10/30	みやざき家庭フォーラム	〃	1名
6/29	給食・保健衛生研修会	園外	2名	11/8.12/17	マネジメント研修(キャリアアップ)	〃	1名
7/2	新人正規職員研修(R3度採用)	法人内	1名	11/8.12/17	乳児保育研修(キャリアアップ)	〃	1名
7/3	0,1,2歳児保育(主体性を大事にした援助)	園外	1名	11/12~12/10	オンラインセミナー(保育者・調理・管理職)	〃	各15名
7/30.31	コロナ禍で見つけた保育の芯他	〃	6名	11/18	メンタルヘルス研修	法人内	1名
7/28	保育の現場における安全管理研修	〃	1名	11/18	聴覚、療育体制強化事業研修会	園外	3名
8/3	宮崎福祉会意見交換会	法人内	1名	11/30	ストレスマネジメント研修	〃	1名
8/4	チーム力を高めるコミュニケーション	園外	1名	12/20~1/31	食育・アレルギー研修(キャリアアップ)	〃	1名
8/5	主任勉強会(虐待)	〃	1名	12/20~1/31	障がい児保育(キャリアアップ)	〃	1名
9/10	理事・評議員研修	法人内	1名	2/7	ハラスメント等の相談窓口担当研修	〃	2名
9/30	保育の現場における安全管理研修	園外	1名	1/24~3/18	保育指針・質の確保セミナー(3部門)	〃	15名
9/27.10/29	保護者支援、子育て支援(キャリアアップ)	〃	1名	3/18	災害時要配慮者支援を考える研修	〃	1名
10/7	職場全員参加のハラスメント研修	〃	1名				

11. 実習・ボランティア等受入れ状況 なし

12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	1. 統一した虐待に関するマニュアルを作成し、全職員に周知・教育し運用します 2. 統一した感染症等に関するマニュアル等を作成し、全職員に周知・教育します 3. コンプライアンス体制に関する教育・見直しを行い、全職員に周知・教育し運用します 4. 公益通報相談窓口、法令違反行為等に関する相談や通報の適正な処理の仕組みを周知し、不正行為の早期発見とその是正措置を行います 5. 倫理綱領を全職員に周知・教育し、利用者の人権を尊重し個人の尊厳を守ります 6. 認識を深めるよう、人権教育研修等に参加をします	1. マニュアル完成は次年度繰り越しとなる。利用者、保護者の変化を見逃さないよう見守り、援助に務める。 2. 完成は次年度繰り越しとなる。予防を意識し、対応の統一を徹底できるよう努めた。今後も努めていく。 3. 規則内容を情報提供する。ルールを守る意識をもつようにする。 4. 法人の仕組みを周知し、適正な処置につながるようにする。 5. 全職員に周知した。理解を深め、今後も人権を尊重した保育に努めるようにしたい。 6. オンラインでの人権教育研修の内容を共有した。今後も認識を深めていく。

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>7. 利用者のプライバシーや個人情報を守り、信頼性の高い福祉サービスを提供します</li> <li>8. 内部統制システムの整備・運用を行い、公認会計士による助言・見直しを行います</li> <li>9. 職員に対してコストの意識を醸成するための取り組みを行います</li> <li>10. 乳児主体から、就学前まで乳幼児保育体制づくりの準備をします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>7. プライバシーや個人情報を守る姿勢を明確にしながらか対応をした。引き続きしっかりと行っていく。</li> <li>8. 今後も助言、見直しに適正に務めていく。</li> <li>9. コストを抑えられる部分は意識をもって取り組んでいる。今後もすすめていく。</li> <li>10. 現在の在籍数や今後の出生率のこともあり、乳幼児保育体制づくりも検討、再考する必要があると思うため状況も考察する。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 災害、緊急時の避難場所として、安全・安心な生活の場の確保、備えに取り組みます</li> <li>2. 地域安全活動の場として、開放・連携に努めます(こども110番、防犯カメラ等含)</li> <li>3. 地域の多様な援助ニーズ等の支援に取り組みます</li> <li>4. 地域児童福祉部会での意見交換・研修等に積極的に参加をし、情報発信、連携、協力を図ります</li> <li>5. 地域の子育て支援、行事に参加・協力をします</li> <li>6. 交流室を地域に開放します</li> <li>7. 宮崎小学校、江平小学校と連携をとり、参観日に預かり保育を行います</li> <li>8. ボランティアを受け入れ、利用者との直接的な交流を図れるような活動支援を行います</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 引き続き安全、安心な生活の場として取り組んでいく。</li> <li>2. 地域の問い合わせなど連携を図る。</li> <li>3. 地域の周辺のニーズ支援はできないことが多かった。</li> <li>4. 意見交換会・研修に参加(各1)し、情報発信等をする。引き続き行う。</li> <li>5. 地域の子育て支援行事に1度参加をすることができた。今後も協力をする。</li> <li>6. 今年度も交流室を利用した行政相談、地域の活動も中止になる。開放できる旨は伝える。</li> <li>7. 今年度は1回のみ小学校の参観日に預かり保育を行った。</li> <li>8. 受入れを表示していたが感染症の状況により中止となる。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. パワーハラスメントの防止策、対応策を周知し、職員教育を行います</li> <li>2. 職員の心身の健康維持と労災防止に取り組みます</li> <li>3. 働きやすい環境づくりを推進します</li> <li>4. ボランティア・実習生向けのマニュアルを作成し基本姿勢を明文化していきます</li> <li>5. 積極的な情報発信に努め、福祉の仕事の啓発に努めます</li> <li>6. 短時間労働や業務の限定など、雇用時間や形態を工夫し、多様な働き方ができるように対応していきます</li> <li>7. 職員が自らの将来の姿を描くことができるような仕組みづくりに取り組みます</li> <li>8. 福祉の仕事のやりがい魅力について、理解促進を図り、研修を受講し専門性を高めます</li> <li>9. 財務管理能力の向上に取り組みます</li> <li>10. 主任と副主任が連携し、主体的、自主的なリーダーの育成を目指します</li> <li>11. ICTといった先進的な技術を用いた業務効率化に取り組みます</li> <li>12. 休憩時間を確保できるよう、皆で話し合い工夫し、取り組みます</li> <li>13. 現在の業務の内容・流れを見直し、効率化に努め、協力体制づくりに取り組みます</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 全職員がハラスメントの意識を高めることができた。状況の振り返りもしっかりとしていく。</li> <li>2. 職員同士で声掛け・援助をしっかりと行っていくようにする。業務も分担しておこなうことができた。</li> <li>3. 職員間で思いやりをもって意思疎通ができるようにする。情報交換をする中で考えを発信しやすい状況を作っていた。</li> <li>4. マニュアル作成は今後行う。利用者との関りを大切に基本姿勢と希望をもてるような育成に努めていく。</li> <li>5. 体験学習学生受入れの啓発はできなかった。問い合わせには対応をする。</li> <li>6. 業務の内容を明確にし、今後も気付きを大切にしていける。</li> <li>7. 達成感が得られるような状況や環境づくりに努め、自己成長ができるようにする。</li> <li>8. オンラインの研修が多かったため同じ研修を受けることで、自己研鑽も同じようにできる機会になったと思う。</li> <li>9. 難しい状況ではあるが、予算等を把握しながら取り組んでいきたい。</li> <li>10. 保育の活動を園全体で相談しながら進めることで、リーダーを務める意欲的な姿も見られた。今後も連携を大切にしていきたい。</li> <li>11. 新年度に向けて利用者との連絡法の使用の仕方や作業手順の準備を進めていく。主任・副主任を中心に各々の職員が相互に試してみることで、運用を進める取り組みができた。</li> <li>12. 限られた時間ではあるが工夫をしながら取り組んではいる。日によって確保できる状況でないときもあるが、今後も工夫をしていきたいと思う。</li> <li>13. 業務の内容と流れを今後も見直し、全職員周知のもとで効率化を図っていく。</li> </ul>





月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
6/4	歯科健診	全園児	全園児	11/12	七五三詣り	妙経寺・天満宮	以上児・2歳児
6/8	梅シロップ・梅干し作り	〃	5歳児	11/13	保育参観・ミニ運動会	園主催	未満児親子
6/22	田植え	〃	以上児	11/19	自衛消防訓練	〃	全園児
7/1	プール開き	〃	全園児	12/4	保育参観日	〃	以上児親子
7/7	夕やけ祭り	〃	全園児	12/16	もちつき	〃	全園児
9/9	プール納め	〃	〃	12/24	Xmasパーティー	〃	〃
9/10	お祭りごっこ	〃	〃	1/11	鏡開き	〃	〃
9/21	お月見団子作り	〃	5歳児	2/3	豆まき(節分)	〃	〃
10/5	交通安全教室	交通安全協会	全園児	2/18	発表会～春まつり～	〃	以上児親子
10/6	園児健康診断	園主催	未満児	2/24	ひむかカルタ大会	〃	年長・職員
10/13	園児健康診断	〃	以上児	3/3	ひな祭り誕生会	〃	全園児
10/23	しあわせいっぱい運動会	〃	全園児	3/10	お別れ遠足&パーティー	〃	全園児
11/4	青島の旅	〃	4・5歳児	3/15	クッキー作り	〃	5歳児
11/5	シェイクアウト訓練	地域	全園児	3/19	卒園・修了式	〃	全園児親子

### <月例行事>

- 1) 保育園内行事 ※の行事は新型コロナウイルス感染症対策のため、未実施の月あり
- ・誕生会、弁当の日、身体測定、避難訓練(月1回実施) ※スポーツ教室(2.3.4.5歳児 月2回実施)
  - ※スイミング(3.4.5歳児希望者 月2回) ※英語で遊ぼう(4.5歳児・月2回実施)
  - ※獅子舞伝授(年12回実施)
- 2) 職員行事等
- ・職員会、給食検討会、遊具・安全点検(月1回実施)
  - ・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2月に1回実施)

### <随 時>

- 1) 保育園内行事
- ・園外保育
  - ・健康診断(年2回実施)
  - ・砂場消毒
  - ・クッキング保育(年3回実施)
  - ・尿検査、歯牙検診(年1回実施)
  - ・園舎内外消毒(年6回実施)
  - ・食育(野菜作り)
  - ・植木消毒
  - ・宮崎大好き活動
  - ・絵本貸出
- 2) 地域貢献等行事
- ・ボランティア・実習生・体験学習受入れ(11項目へ詳細を記載)
- 3) 職員行事等
- ・職員健康診断(全員年1回実施)
  - ・防犯訓練(不審者対策訓練年2回実施)
  - ・研修報告
  - ・法人内各種委員会・担当者打合せ等参加(本部12項目へ詳細を記載)
  - ・ゴミ拾いウォーキング(毎月)
  - ・法人内・園内外研修参加(10項目へ詳細を記載)

## 10. 研修等実施及び参加状況 ※一部オンライン研修

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/23	新人職員研修	法人内	3名	10/18	管理監督者研修	法人内	1名
6/8	主任勉強会(感染症)	〃	1名	11/18	メンタルヘルス研修会	〃	1名
6/23.29	会計・財務管理研修	園外	1名	11/24.25	乳児保育研修	園外	1名
6/29	給食・保健衛生研修会	〃	1名	12/21	法人内継続研修	法人内	1名
8/3	宮崎市保幼小連携研修会	〃	1名	1/13.18	食育アレルギー対応	園外	1名
8/3	宮崎福祉会意見交換会	法人内	1名	2/7	ハラスメント等相談窓口担当者研修	〃	1名
8/4	主任勉強会(感染症)	〃	1名	3/16	主任保育士・主幹保育教諭研修会	〃	1名
8/7	保育環境講座	園外	2名	3/23	施設長研修会	〃	1名
10/7	職場全員参加のハラスメント対策	〃	1名				

## 11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
宮崎医療管理専門学校	7/26～8/5・11/29～12/9	1名	宮崎国際大学	9/6～17	1名
福岡子ども短期大学	8/17～27	1名	宮崎学園短期大学	2/14～28	2名

## 12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	1. 統一した虐待に関するマニュアル等を作成し、全職員に周知・教育し運用します	1. 法人内の主任研修で作成中。出来上がり次第、周知・教育していく。

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
	<ol style="list-style-type: none"> <li>2. 統一した感染症等に関するマニュアル等を作成し、全職員に周知・教育し運用します</li> <li>3. コンプライアンス体制に関する教育・見直しを行い全職員に周知・教育し運用します</li> <li>4. 公益通報相談窓口、法令違反行為等に関する相談や通報の適正な処理の仕組みを周知し、不正行為の早期発見とその是正措置を行います</li> <li>5. 倫理綱領を全職員に周知・教育し、利用者の人権を尊重し個人の尊厳を守ります</li> <li>6. 認識を深めるよう、人権教育研修等に参加します</li> <li>7. 利用者のプライバシーや個人情報を保護し、信頼性の高い福祉サービスを提供します</li> <li>8. 内部統制システムの整備・運用を行い、公認会計士による助言・見直しを行います</li> <li>9. 職員に対してコストの意識を醸成するための取り組みを行います</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>2. 法人内の主任研修で作成中。出来上がり次第、周知・教育していく。</li> <li>3. 法人内の制度委員会にて見直し中。出来上がり次第、周知・教育していく。</li> <li>4. 職員会で周知した。さらに園内研修等で理解を深められるようにしていく。</li> <li>5. 職員会で周知した。さらに園内研修等で理解を深められるようにしていく。</li> <li>6. 研修に参加できなかったため、本年度は積極的に参加していく。</li> <li>7. コロナ禍の中、陽性者・濃厚接触者の情報等守ることができた。引き続き、継続していく。</li> <li>8. 本部職員の助言を受けながら、すすめていく。</li> <li>9. 職員会等で周知し、コストに対する意識を持ちながら取り組めるようにしていく。</li> </ol>
②	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 宮崎大好き活動を行い、地域・文化・伝統を知り共に育つ心を、職員・子ども・保護者に発信する</li> <li>2. 自治会に加入し地域交流を行う</li> <li>3. 天神山の清掃(月1回ちびっこ天神山守り隊活動)、定期的な花育活動と共に地域交流を行う</li> <li>4. 地域にある施設との交流をします(施設訪問・宮崎天満宮・妙経寺等)</li> <li>5. ホームページ等で園の取り組みや子育て情報など地域発信に努めます</li> <li>6. 災害時など地域の避難所として開放し、食料備蓄を行います</li> <li>7. 小学校・中学校・高校生との交流を行い共に育つ生きる力を育む活動を行う</li> <li>8. 園庭開放デーを設け保護者支援に努めます</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. コロナ禍の中でできることを工夫して、できるように取り組んでいく。</li> <li>2. 防災講演会に参加できた。積極的に地域の行事に参加し、交流できるようにしていく。</li> <li>3. コロナの影響で、縮小して花の苗植えができた。引き続き、参加していく。</li> <li>4. コロナの影響で施設訪問はできなかったが、妙経寺との交流はできた。引き続きすすめていく。</li> <li>5. ホームページや地域の公民館の掲示板に、園だより・給食だよりを引き続き掲載していく。</li> <li>6. 備蓄を計画的に行い、対応できるようにしていく。</li> <li>7. コロナの影響によりできなかった。機会があれば、積極的に交流していく。</li> <li>8. コロナの影響によりできなかった。様子を見ながらすすめていく。</li> </ol>
③	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. パワーハラスメントの防止策、対応策を周知し、職員教育を行います</li> <li>2. 職員の心身の健康維持と労災防止に取り組みます</li> <li>3. 働きやすい環境づくりを推進します</li> <li>4. ボランティア・実習生むけのマニュアルを作成し基本姿勢を明文化していきます</li> <li>5. 積極的な情報発信に努め福祉の仕事啓発に努めます</li> <li>6. 短時間労働や業務の限定など、雇用時間や形態を工夫し多様な働き方ができるように対応していきます</li> <li>7. 職員が自らの将来の姿描くことが出来るような仕組み作りに取り組みます</li> <li>8. 福祉の仕事のやりがい魅力について、理解促進を図り研修を受講し専門性を高めます</li> <li>9. 休憩時間を確保できるよう、皆で話し合い工夫し取り組みます</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. パワーハラスメントの研修を受け、研修報告をもとに、職員教育をすすめていく。</li> <li>2. 朝のラジオ体操を継続し、体調や様子が気になる時はお互いに声を掛け合っていく。</li> <li>3. 職員同士が声を掛けやすい雰囲気づくり、現場からの声が届けやすい職場となるようすすめていく。</li> <li>4. マニュアルのもとを作成した。対応しながらより良いマニュアルを作成していく。</li> <li>5. 高校の職業講座で話をする事ができた。本年度も、様々な機会があれば参加する。</li> <li>6. 働きやすい時間を聞きながら、可能な限り対応していく。</li> <li>7. リーダー・副主任・主任・園長とキャリアアップできることを伝え、これからのポジション等考えられるようにしていく。</li> <li>8. コロナの影響で参加できる研修が少なかった。出来る限り、参加できるようにすすめていく。</li> <li>9. 職員をさらに確保し、声を掛け合いながら、余裕をもって休憩等とれるようにすすめていく。</li> </ol>

## ＜波島保育園＞

### 1. 施設の概要

- 1) 認可年月日 昭和23年10月1日                      2) 利用定員 100 名  
3) 概要

昭和22年旧大島地区の授産所併設保育所として60名で発足、地域住民の要望に応じて昭和37年10月現在地に移転改築(90名)、地域の協力を得て昭和56年4月宮崎市により改築。出生率の減少により平成6年4月に60名に減、地域に根ざした保育支援センター的役割を果たして保育活動に努めている。平成15年4月より宮崎市の受託経営から法人の直接経営となる。平成19年4月に定員を60名から90名に増員する。平成27年4月に待機児童解消対策の一環として利用定員を100名に変更。

### 2. 職員に関する事項

施設長 … 根井智香子    主任保育士… 島屋洋平    保育士… 21名    調理員… 2名    その他… 1名  
(内パート 6名)

### 3. 各種事業に関する事項

- 1) 保育園利用状況                      ・3月入所率 111 %                      ・年間入所率 107 %

区分		月												合計(名)
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
①	標準	55	56	55	57	57	57	56	58	58	56	58	58	681
	短時間	4	4	5	3	3	3	4	2	2	3	2	2	37
②	標準	33	34	35	35	33	31	31	31	32	30	32	32	389
	短時間	2	2	1	1	3	5	5	5	5	5	4	5	43
③	標準	5	6	8	9	10	11	12	14	14	12	14	14	129
	短時間	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	標準	93	96	98	101	100	99	99	103	104	98	104	104	1,199
	短時間	6	6	6	4	7	8	9	7	7	8	6	7	81

※ ①は2号定員(3歳以上児)、②は3号(1.2歳)、③は3号(0歳)

#### 2) 延長保育事業

- ・標準1日平均 8名(午後6時から午後7時まで) ・(午後7時～8時)1日平均 1名
- ・短時間 1日平均 0.1名 (午後4時00以降)

#### 3) 一時預かり保育事業 ・年間延利用者数 69名

#### 4) 休日保育事業 ・実施日数 年間延日数 66日 ・年間延利用者数 765名

#### 5) 障がい児保育事業 ・障がい児童数 3名

#### 6) 学童保育事業 ・年間延利用者数 1名

### 4. 退所児童に関する事項

- 1) 退所状況 年間延退所者数 5名                      2) 退所理由                      ・転居 4名                      ・出産 1名

### 5. 監査に関する事項

- 1) 法人内監査 令和3年6月3日、7月28日、12月20日  
2) 宮崎市指導監査 令和3年7月12日                      ・指摘事項 なし

### 6. 補助金に関する事項

内容	金額	内容	金額
保育士等確保のための処遇改善補助金	744,000 円	延長保育促進事業補助金	705,512 円
一時預かり保育事業補助金	2,676,000 円	処遇改善臨時特例事業補助金	514,500 円
特別支援保育事業補助金	1,760,000 円		

### 7. 寄付金収入 なし

### 8. 施設整備等に関する事項

- ・ワイヤレスアンプ購入                      ・ノートパソコン・タブレット購入



9. 行事等実施及び参加状況 ※ 新型コロナウイルス感染症対策により、中止した行事は記載していません

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/1	入園・進級式	園主催	全園児	11/2	みかん狩り	園主催	5歳児
4/21	お花見ハイキング	〃	4～5歳児	11/5	シェイクアウト訓練	〃	全園児
5/12	内科健診	〃	全園児	11/16	総合防災訓練	〃	全園児
6/22	環境学習会	〃	5歳児	11/13	交通安全教室	〃	2～5歳児
6/9	子どものためのプラネタリウム	〃	5歳児	11/26	秋の親子遠足	〃	4・5歳児
6/11	歯科検診	〃	全園児	12/18	生活発表会	〃	2歳児～5歳児・保護者
6/21	エコマザー教室	〃	3・4・5歳児	2/3	節分	〃	全園児
7/2	プール開き	〃	全園児	3/3	ひなまつり会	〃	全園児
7/7	七夕会	〃	全園児	3/5	卒園式	〃	5歳児・保護者
7/27	環境学習会	〃	5歳児	3/22	お別れ会	〃	全園児
9/25	DAYキャンプ	〃	5歳児	3/25	お別れ遠足	〃	2～5歳児
10/16	家族ふれあい運動会	〃	2～5歳児	3/28	修了式	〃	2～4歳児

<月例行事>

- 1) 保育園内行事 ※の行事は新型コロナウイルス感染症対策のため、未実施の月あり
- ・誕生会、弁当の日、発育測定、防災・防犯訓練(月1回実施) ※和太鼓(5歳児 毎週木曜日実施)
  - ※英語で遊ぼう(4.5歳児・月2回) ※ダンス(5歳児 毎週水曜日実施)
  - ※体育あそび(3、4、5歳児 毎週木曜日)
- 2) 職員行事等
- ・職員会、安全点検(月1回実施) ・園内研修(年2回実施) ・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2月に1回実

<随 時>

- 1) 保育園内行事
- ・食育活動(野菜栽培) ・ペットボトルキャップリサイクル活動
  - ・内科健診(年2回実施) ・尿検査、歯科検診(年1回実施) ・絵本貸出し(通年実施)
- 2) 地域貢献等行事
- ・園庭開放(毎週火曜日実施) ・ボランティア・実習生・体験学習受入れ(11項目へ詳細を記載)
- 3) 職員行事等
- ・職員健康診断(全員年1回) ・法人内・園内外研修参加(10項目へ詳細を記載)

10. 研修等実施及び参加状況 ※一部オンライン研修

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/13	衛生管理研修	園内	7名	10/20	職員の指導テクニック	園外	1名
4/15	衛生管理研修	園内	10名	10/20～21	キャリアアップ研修(保健衛生・安全対策)	〃	1名
4/23	新入職員研修	法人内	1名	10/26～27	キャリアアップ研修(幼児教育)	〃	1名
6/11	チーム力を高める研修	園外	1名	11/9～10	キャリアアップ研修(乳児保育)	〃	1名
6/15	主任勉強会(虐待)	法人内	1名	11/18	メンタルヘルス研修	〃	1名
6/18	新人正規職員視察研修	〃	1名	11/18	エコチャレンジ研修	〃	1名
6/23	問題解決能力スキルアップ研修	園外	1名	11/24～25	キャリアアップ研修(神宮会館)	〃	1名
6/28～7/2	児童発達支援センターにおける保育体験実習	〃	1名	12/7	マニュアル作成	〃	1名
7/2	新人正規職員視察研修	法人内	1名	12/21	法人事業継続研修	法人内	1名
7/6	メンタルヘルス研修(チームリーダー編)	園外	1名	12/22～23	キャリアアップ研修(障がい児保育)	園外	1名
7/13	チーム力を高める研修	〃	1名	1/5～	キャリアアップ研修(幼児教育)	〃	1名
7/15	後輩に仕事を正しく教えるティーチング	〃	1名	1/6～	キャリアアップ研修(幼児教育)	〃	1名
7/27	保育の現場における安全管理研修	〃	1名	1/13～	キャリアアップ研修(食育アレルギー)	〃	1名
8/3	宮崎福祉会意見交換会	法人内	1名	1/27～	キャリアアップ研修(食育アレルギー)	〃	1名
8/5	主任勉強会(虐待)	〃	1名	2/7	ハラスメント等の相談窓口担当者研修	〃	2名
9/21～22	キャリアアップ研修(乳児保育)	園外	1名	2/25	児童虐待防止及び対応の為の研修	園内	15名
10/6～7	キャリアアップ研修(保健衛生・安全対策)	〃	1名	3/8	子どもの育ちを支える食	園外	1名
10/7	職員全員参加のハラスメント研修	〃	1名	3/9	食育実践の為の食育計画の立て方	〃	1名
10/12～13	キャリアアップ研修(障がい児保育)	〃	1名	3/16	自己評価ガイドライン改定のポイント	〃	1名
10/13～14	キャリアアップ研修(幼児教育)	〃	1名	3/24	子ども家庭庁と人口減少	〃	1名
10/18	管理監督者研修会	法人内	1名				

## 11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数
宮崎学園短期大学～保育実習	11/4～11/17	1名

## 12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 統一した虐待に関するマニュアル等を作成し、全職員に周知・教育し運用します</li> <li>2. 統一したリスクマネジメントに関する仕組み・マニュアル等を作成し、全職員に周知・教育し運用します</li> <li>3. 統一した感染症等に関するマニュアル等を作成し、全職員に周知・教育し運用します</li> <li>4. コンプライアンス体制に関する教育・見直しを行い、全職員に周知・教育し運用します</li> <li>5. 公益通報相談窓口、法令違反行為等に関する相談や通報の適正な処理の仕組みを周知し、不正行為の早期発見とその是正措置を行います</li> <li>6. 倫理綱領を全職員に周知・教育し、利用者の人権を尊重し個人の尊厳を守ります</li> <li>7. 認識を深めるよう、人権教育研修等に参加します</li> <li>8. 利用者のプライバシーや個人情報を保護し、信頼性の高い福祉サービスを提供します</li> <li>9. 内部統制システムの整備・運用を行い、公認会計士による助言・見直しを行います</li> <li>10. 職員に対してコストの意識を醸成するための取り組みを行います</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. コロナ禍のため統一したマニュアルは作成途中である。皆で報告、連絡、相談が早期発見につながるので小さなことでも見逃さないよう引き続き共有を怠らないようにしていく。</li> <li>2. 新年度初めに園全体でリスクマネジメントをして、子どもたちが安心して過ごせる環境を作っていけるよう考える機会を持つ。危険な状況を予測し、それが起きないようにマニュアルの見直しや周知を行った。</li> <li>3. 年度初めに、全職員が同じ手順、方法で衛生管理・対策ができるよう、園内研修を行った。統一感染症マニュアルは、コロナ禍で進まず作成途中である。</li> <li>4. コロナ禍で話し合いの機会が少なく、見直しをすることができなかった。</li> <li>5. 公益通報の仕組みについて職員へ周知を行った。引き続き取り組んでいけるよう、定期的に、処理や仕組みについて周知をしていく。</li> <li>6. 職員会で倫理綱領を読み合わせし、周知するとともに理解を深めた。</li> <li>7. 研修参加ができなかった。研修の機会があれば参加していく。</li> <li>8. 個人情報の取扱いについての周知・確認を定期的に行った。写真等の取扱い注意の子どもには情報の漏れのなりよう注意して取り扱った。コロナ禍もあり、情報の守秘義務に努めた。</li> <li>9. 本部と連携を取りながら引き続き進めていく。</li> <li>10. 事業計画書や予算書をいつでも職員が閲覧できるようにして、意識づけを行って行く。しかし取り組みがまだ不十分と感じる。共通理解して取り組んでいきたい。</li> </ol>
②	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 地域機関・民生委員・との連携をはかりながら、困っている人・困りごと等の情報を得られるようにつとめ他の関係機関・団体へ繋げ、連携して対応を図ります</li> <li>2. 引続き園の取り組みや行事等を記した便りを作成し地域回覧で発信していきます</li> <li>3. 感染対策を講じながら、園庭開放や育児相談等を行って行きます。</li> <li>4. 障害児の受け入れや、課題の多い家族のいる利用者の受け入れなど積極的に取り組みます</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. コロナ禍で交流ができなかった。小学校・地域と連携してシェイクアウト訓練に参加した。</li> <li>2. 地域通信で園の取り組み状況等を発信していった。コロナ禍で地域との関りが減っているので引き続き通信を通じてつながっていききたい。</li> <li>3. 園庭開放・育児相談の取り組みはしたが、利用がなかった。</li> <li>4. 要支援の子どもの受け入れを行った。支援に行き詰まることもあったので専門機関に相談したり連携をとりながら保育していった。</li> </ol>

方針	具体的取り組み	取組みの状況・結果及び今後の課題等
	5. お助けハウスとして地域の安全に努めます  6. 災害時は避難場所として開放するとともに活用してもらおうよう周知します。	5. お助けハウスの利用はなかった。引き続きお助けハウスの取組みを知らせ援助を行って行く。  6. 地域通信で発信する。定期的に発信し周知していく。
	1. パワーハラスメントの防止策、対応策を周知し、職員教育を行います  2. 職員の心身の健康維持と労災防止に取り組みます  3. 働きやすい環境づくりを推進します  4. ボランティア・実習生向けのマニュアルを作成し基本姿勢を明分化していきます  5. 積極的な情報発信に努め、福祉の仕事の啓発に努めます  6. 短時間労働や業務の限定など、雇用時間や形態を工夫し多様な働き方ができるように対応していきます  7. 福祉の仕事のやりがい・魅力について、理解促進を図り研修を受講し専門性を高めます  8. 財務管理能力の向上に取り組みます  9. 主任と副主任が連携し、主体的自主的なリーダーの育成を目指します  10. 現在の業務の内容・流れを見直し効率化に努め、協力体制づくりに取り組みます  11. 新型コロナウイルス感染症拡大予防対策として、職員の手洗い・うがい、マスク着用・健康チェック・園の換気・消毒などを徹底していきます。	1. 研修に参加し、どんな事がハラスメントになるのか再確認した。受講した内容を職員に周知し、思わぬ言動がハラスメントになり得ることを伝え注意喚起をしていく。  2. ラジオ体操を行った。行ってはいるが、進んで体操する職員はみられず、やらされてしているといった状況である。自らの健康維持の取組みについて皆で考えていきたい。  3. 何でも話せる人間関係(挨拶・会話・声掛け)づくりや労働環境の見直し(残業、年休取得・業務の簡素化等)改善に努めた。  4. 作成途中である。早急に作成を進めていきたい。  5. 園の情報誌を発行する。次年度も引き続き行って行く。  6. 職員の意向にあわせ無理なく働けるよう職員間でも理解・協力して勤務体制を組むことができた。  7. コロナ禍で受講したい研修が限られた。オンライン研修を活用しながら今後も専門性を高めていきたい。  8. 計画に基づいて取り組んでいるが、財務管理が不十分である。次年度は、予算・実績の把握をしっかりと行い管理を行っていきたい。  9. リーダーの育成には至らなかったが、少しずつリーダーとしての意識が育ちつつある職員もいる。次年度は、さらに自主的に行動できるように意識を高めていきたい。  10. リーダー会を定期的に関き、現状報告とともに、見直し、効率化について話し合いをした。業務等の効率化に今後も取り組んでいきたい。  11. 感染対策に努めた。これからも引き続き対策を怠らないよう徹底していく。

## ＜住吉中央保育園＞

### 1. 施設の概要

- 1) 認可年月日 昭和32年3月8日      2) 利用定員 70名
- 3) 概要 旧住吉村社会福祉協議会の運営で住吉地区に最初に発足し、昭和32年旧住吉村の宮崎合併に伴い本会寄付運営が移管された。老朽化等により、昭和58年11月26日日本船舶振興会の補助を受け、宮崎市住吉支所跡に移転改築された夢のあるユニークな近代的設備である。樹木に囲まれた高台で環境に恵まれている。平成27年4月に待機児童解消対策の一環として利用定員を70名に変更。

### 2. 職員に関する事項

施設長… 藤久保好子    主任保育士… 大野直人    保育士… 16名    調理員… 2名    その他… 4名  
(内パート4名)

### 3. 各種事業に関する事項

- 1) 保育園利用状況      ・3月入所率 117 %      ・年間入所率 115 %

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(名)
		①	標準	49	49	49	49	48	48	48	49	49	48	
	短時間	2	2	2	2	3	3	3	2	2	3	1	1	26
②	標準	21	21	21	20	21	21	21	22	23	22	22	21	256
	短時間	2	2	2	3	2	3	3	2	1	1	1	1	23
③	標準	4	5	5	5	6	6	6	7	7	8	9	9	77
	短時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	標準	74	75	75	74	75	75	75	78	79	78	81	80	919
	短時間	4	4	4	5	5	6	6	4	3	4	2	2	49

※ ①は2号定員(3歳以上児)、②は3号(1.2歳)、③は3号(0歳)

#### 2) 延長保育事業

- ・標準 1日平均 2名 (午後6時～7時まで)

#### 3) 一時預かり保育事業 ・年間延利用者数 106名

#### 4) 子育て支援事業 ・新型コロナウイルス感染症対策のため中止

#### 5) 学童保育事業 ・年間延利用者数 683名

#### 6) 育児相談事業 ・相談内容 ・子育ての不安 ・育児疲れ ・家庭・夫婦間の問題 等の相談

### 4. 退所児童に関する事項

- 1) 退所状況      ・年間退所者数 2名      2) 退所理由      ・市外への転居

### 5. 監査に関する事項

- 1) 法人内監査      令和3年6月4日、7月28日、12月17日
- 2) 宮崎市指導監査      令和3年7月19日      ・指摘事項 なし

### 6. 補助金に関する事項

内容	金額	内容	金額
保育士等確保のための処遇改善補助金	588,000円	延長保育促進事業補助金	300,000円
一時預かり保育事業補助金	2,676,000円	処遇改善臨時特例事業補助金	427,440円

### 7. 寄付金収入      なし

### 8. 施設整備等に関する事項

- ・パソコン購入 6台      ・ワンタッチプール(プチ)購入      ・テーブル型冷凍庫購入      ・食器洗浄機購入
- ・園内内部塗装工事      ・エアコンクリーニング(6台)      ・未満児テラス塗装工事      ・電話設備一式設置購入

### 9. 行事等実施及び参加状況      ※ 新型コロナウイルス感染症対策により、中止した行事は記載していません

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/1	入園・進級式	園主催	園児・新入園児保護者	7/21	夕涼み会(おまつりごっこ)	園主催	園児
4/15	春と遊ぼう・住吉散策	〃	園児	8月中	お手紙でこんにちは	〃	園児・学童1年生
4/28	こいのぼり運動会	〃	〃	8/28	デイキャンプ	〃	さくら園児
5/12	歯科検診	園主催	園児	9/10	総合防災訓練	〃	職員
5/19	園児健康診断(6月・9月)	〃	〃	9/21	お月見団子作り	〃	園児
7/8	プール開き	〃	〃	10/9	にこにこ運動会	〃	園児・保護者2名



月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
10/26	地域貢献清掃	園主催	職員・園児	12/14	人形劇鑑賞	園主催	園児
10/13	遠足(青島散策・フローランテ)	〃	園児	12/23	やさいもパーティー	〃	〃
10/27	交通安全指導	交通安全協会	〃	2/17	住吉探検	〃	〃
10/28	ハロウィンイベント	園主催	〃	2/18	豆まき	〃	〃
11/4	いもほり・動物園	〃	〃	3/2	お別れ会	〃	〃
11/19	みかん狩り(さくら親子)	〃	さくら園児・保護者	3/10	さくら組わくわく遠足(いちご狩り)	〃	さくら組・職員
1/11	初詣	〃	園児	3/19	卒園・修了式	〃	さくら園児・保護者2名
12/8	発表会リハーサル(さくら祖父母)	〃	園児・さくら祖父母	3/25	お別れ遠足(動物園・サンビーチ)	〃	園児
12/11	わくわくドキドキ発表会	〃	園児・保護者2名				

<月例行事>

- 1) 保育園内行事 ※の行事は新型コロナウイルス感染症対策のため、未実施の月あり
- ・誕生会 ・防災・防犯訓練、身体計測(月1回実施) ・ノーマディアデー(第3水曜日実施) ・文字(1～3月)
  - ※英語で遊ぼう(3.4.5歳児 月3回実施)
  - ※スポーツ教室(3.4.5歳児 月2回実施)
- 2) 職員行事等
- ・リーダー会(月4～5回実施) ・ノー残業デー(第2水曜日) ・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2月に1回実施)

<随時>

- 1) 保育園内行事
- ・園外保育 ・保護者会役員会 ・ママ楽カラ弁の日 ・フッ化物洗口
  - ・エコ活動 ・砂場・植木・園舎内消毒
- 2) 地域貢献等行事
- ・地域清掃 ・地域子育てサロン(出前保育) ・実習生受入れ(11項目へ詳細を記載)
- 3) 職員行事等
- ・全体職員会(年2回実施) ・職員健康診断(年1回実施) ・研修報告、法人内イベント参加
  - ・法人内・園内外研修参加(10項目へ詳細を記載)
  - ・法人内各種委員会・担当者打合せ等参加(本部12項目へ詳細を記載)
- 4) その他
- ・全保護者個別面談(1日1クラス1名の保育参加・6～9月実施) ・日々検温(園児・保護者・職員) 室内外消毒

10. 研修等実施及び参加状況 ※一部オンライン研修

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/23	新入職員研修	法人内	1名	9/2	不適切な養育家庭への支援	園外	1名
5/21.28	新人教育者スタートアップセミナー	園外	2名	9.10月	キャリアアップ保護者支援・子育て支援	〃	1名
5/22	発達障がい支援者基礎講座	〃	1名	9,10月	キャリアアップ 保健衛生・安全対策	〃	1名
6/4	実践に活かす！自己評価が이드ラインセミナー	〃	1名	10/7	職場全員参加のハラスメント研修	〃	1名
6/8	主任勉強会(感染症)	法人内	1名	10/18	管理監督者研修	法人内	1名
6/11.18	感染症対策セミナー～基礎編～	園外	1名	10/20	主任保育士研修	園外	1名
6/12	生きるって、なに？	〃	4名	10/20	就学前施設の事故防止・リスクマネジメント	〃	1名
6/18	新人正規職員研修	〃	1名	10/30.11/6	発達障がい支援者基礎講座	〃	1名
6/25.7/2	保育実習指導者セミナー	〃	1名	11/12	役職別オンラインセミナー/保育者	〃	1名
6/29	給食・保健衛生研修会	〃	2名	11/12	子育てに優し職場改善応援オンラインセミナー	〃	2名
7/9	記録技術研修(保育、児童)	〃	1名	11/18	メンタルヘルス研修	法人内	2名
7/10	発達障がい支援者スキルアップ研修	〃	1名	11/18	こどもエコチャレンジ交流研修会	園外	1名
7/10	宮崎県災害時福祉支援体制整備事業の説明会	〃	1名	11/24.25	キャリアアップ 保育実践2021	〃	1名
7月.9/2	キャリアアップ保育所等マネジメント研修会	〃	1名	11/26	役職別オンラインセミナー/調理師	〃	1名
8/3	社会福祉法人主任/係長講座	〃	1名	12/21	法人事業継続研修	法人内	1名
8/3	宮崎市保幼小連携(持続期カリキュラム)研修会	〃	1名	12,1月	キャリアアップ 食育・アレルギー対応	園外	1名
8/3	宮崎福祉会意見交換会	法人内	1名	12,1月	キャリアアップ 障害児保育	〃	1名
8/4	主任勉強会(感染症)	〃	1名	12,1月	キャリアアップ 幼児教育	〃	1名
8/19	キャリアアップ 障害児保育担当研修会	園外	1名	1/6,7	人材確保・育成につなげるキャリアパス構築と活用研修	〃	1名
8/24	社会福祉法人主任/係長講座	〃	1名	2/7	ハラスメント等の相談窓口担当者研修	〃	2名

## 11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
宮崎医療管理専門学校実習		1名	宮崎学園短期大学実習	3/9～3/23	2名
宮崎学園短期大学ボランティア	12/27	2名			

## 12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> <li>統一した虐待に関するマニュアル等を作成し、全職員に周知・教育し運用します</li> <li>統一した感染症等に関するマニュアル等を作成し、全職員に周知・教育し運用します</li> <li>コンプライアンス体制に関する教育・見直しを行い、全職員に周知・教育し運用します</li> <li>公益通報相談窓口、法令違反行為等に関する相談や通報の適正な処理の仕組みを周知し、不正行為の早期発見とその是正措置を行います</li> <li>倫理綱領を全職員に周知・教育し、利用者の人権を尊重し個人の尊厳を守ります</li> <li>認識を深めるよう、人権教育研修等に参加します</li> <li>利用者のプライバシーや個人情報を保護し、信頼性の高い福祉サービスを提供します</li> <li>内部統制システムの整備・運用を行い、公認会計士による助言・見直しを行います</li> <li>職員に対してコストの意識を醸成するための取り組みを行います</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>統一したマニュアルが殆ど出来上がってはきたが、引き続き取り組んで行く。職員へも経過を報告しながら内容を伝える様にした。</li> <li></li> <li>コロナ禍で一斉には周知する場が作れなかったが、職務別に集まり周知を行った。今後も、全体へ周知する場を作り、体制構築に努めたい。</li> <li>特に新人職員へは、個別に説明するなど具体的に伝えていく必要があると感じた。</li> <li>全職員で倫理綱領を読み合わせし、周知・確認を行った。</li> <li>子どもと一緒に参加できる人権セミナー等の研修を受講できたが、引き続き取り組んでいく。</li> <li>ICT化への移行に伴い、より一層個人情報等の扱いに慎重になる様、リーダー会を定期的に行い話し合った。(写真の扱いや文書の記載、職員間の伝達方法等について)</li> <li>引き続きすすめていく。</li> <li>リーダー会での事業計画の見直しを行いながら、今後ともエコ認定保育園として、園全体のコストについて、意識して取り組んでいく。</li> </ol>
②	<ol style="list-style-type: none"> <li>法人内でセーフティーネットについて周知・理解を深め、地域の方々の支援に繋がります</li> <li>地域機関・民生委員・との連携をはかりながら、困っている人・困りごと等の情報を得られるようにつとめます</li> <li>課題の多い家庭の支援や援助を積極的におこないます</li> <li>他の福祉施設や、児童館、学校などと連携を図り情報交換をおこなっていきます</li> <li>子供と一緒に地域を回り案内文を届けたり、地域の方と顔を合わせる機会を作り相互に安心して繋がる窓口をつくります</li> <li>月に一回、職員や子ども達と地域貢献清掃活動[ぴかぴかすみよし]を実施します</li> <li>園の様子や取り組みをホームページを活用発信したり回覧板で活動の様子を伝えたり、園行事への案内・お誘いを積極的に行います</li> <li>子育て支援”にこにこ広場”や園庭開放を、より充実させ、多くの人に活用してもらえよう広報面でも工夫していきます</li> <li>地域行事等で、施設や園庭開放・備品等の貸し出し・提供を行うことで地域とのつながりや活性化に貢献します</li> <li>保育の専門性を活かして出前保育や職員(人材)派遣等、地域の活性化に貢献します</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>リーダー会等を通して周知・理解を深めた。今後は地域へもお便り等で発信し早急な支援に繋がっていききたい。</li> <li>コロナ禍で連携が難しいが、地域の集まりに出来るだけ参加し情報交換を行った。</li> <li>日々の中で、常に困り感のある保護者や地域に目を向け、全職員で情報交換を行なっているが、今後も継続して取り組んでいく。</li> <li>小学校からのビデオレターや電話でやりとりを行い、子ども達へ学校生活の様子を伝えたり、できる限りの情報交換を行った。今後はこちらからの発信も工夫していく。</li> <li>コロナ禍の為、実践が難しかった。今後も感染対策を踏まえた内容になるが出来る限り行事への招待や広報誌の配布など取り組んでいく。</li> <li>感染状況によって毎月の取り組みは出来なかったが、地域の公園や神社、道路など数回実施することが出来た。</li> <li>地域の回覧板で園の様子を広報誌「ほいくえんからこんにちは」で伝えたりした。HPの活用がまだ不十分であるが、今後他の形でも発信できるように検討していく。</li> <li>子育て支援のパンフレットの作成・計画の準備は出来ていたがコロナの影響で実施できなかった。見学に来られた親子には、声をかけ感染防止対策を行いながらテラスや園庭で遊べる機会をつくった。</li> <li></li> <li></li> </ol>

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
②	11. 園内研修等を通して、社会福祉法人としての役割を職員が認識し取り組むことへの意識向上を図ります	11. 専門リーダーが中心となり、年間の園内研修の計画を立て、その中で法人職員としてのあり方等、情報誌等を参考にしながら再認識出来るようにした。
③	<p>1. パワーハラスメントの防止策、対応策を周知し、職員教育を行います</p> <p>2. 職員の心身の健康維持と労災防止に取り組めます</p> <p>3. 働きやすい環境づくりを推進します</p> <p>4. ボランティア・実習生向けのマニュアルを作成し基本姿勢を明分化していきます</p> <p>5. 積極的な情報発信に努め、福祉の仕事の啓発に努めます</p> <p>6. 短時間労働や業務の限定など、雇用時間や形態を工夫し多様な働き方ができるように対応していきます</p> <p>7. 人材育成は指導内容や方法等を共通基準で意図的・計画的に実施します</p> <p>8. 福祉の仕事のやりがい魅力について、理解促進を図り研修を受講し専門性を高めます</p> <p>9. 財務管理能力の向上に取り組めます</p> <p>10. 主任と副主任が連携し、主体的自主的なリーダーの育成を目指します</p> <p>11. マネジメント能力の向上に取り組めます</p> <p>12. ICTといった先進的な技術を用いた業務効率化に取り組めます</p> <p>13. 休憩時間を確保できるよう、皆で話し合い工夫し取り組みます</p> <p>14. 現在の業務の内容・流れを見直し効率化に努め、協力体制づくりに取り組みます</p>	<p>1. 法人内でのアンケートの実施、情報誌でのパワハラ禁止事項の掲載内容などを全職員で確認し意識の統一を図った。今後は研修等参加していく。</p> <p>2. 毎朝のラジオ体操の取り組み、また体調がすぐれない時、お休み・早退しやすい職場環境づくりを行う。(特に若い職員は言いづらかったりするので、リーダーを中心に体調や表情の変化に注意して見守る様にした。)</p> <p>3. 仕事の効率化を図ると共に、各々の家庭事情等も考慮し、勤務時間の配慮等、その人にあった無理のない体制で出来るよう可能な限り対応してきた。</p> <p>4. コロナ禍の中でも積極的に受け入れ、園の「実習への心得」を利用し、学校側の実習資料と共に事前の話し合いを設け、具体的に学生へ説明し、安心して、スムーズに実習に臨めるようにした。</p> <p>5. 引き続き取り組んでいく</p> <p>6. 一人ひとりの希望をヒアリングなどを通して確認し、その人にあった無理のない働き方(形態)が出来るように対応している。</p> <p>7. 人材育成担当者を中心に、仕事内容等について定期的に上司と確認しながら、新人職員と関わるようにし、必要に応じて外部研修を取り入れるなどしてキャリアパスへ繋げていく様にした。</p> <p>8. 研修の場は少なかったが、リーダー会等を通して福祉の仕事のやりがいについて確認し、新人職員や実習生へ、やりがいのある仕事だと感じられるような関わり方を心がけた。</p> <p>9. 今後は園長・主任だけでなく副主任・専門リーダーも巻き込んで取り組んでいく。</p> <p>10. 副主任会を定期的に行い、連携しながら人材育成・リーダー育成に努めた。</p> <p>11. 全体でのマネジメント研修は行えなかったが、研修を受講した職員の研修報告等を通して学ぶことが出来た。</p> <p>12. 令和4年度のICT化開始に伴い、定期的に勉強会を行うようにした。今後は職員が扱えるようになり、スムーズに業務の効率化に繋がられるように進めていく。</p> <p>13. } 事務所を中心に、みんなが集まりやすい雰囲気づくり・環境づくりを行い、職員の休憩時間を確保出来るようになってきたが、時間がとれないときもあったので、今後も業務の効率化と共にゆとりできる時間作りに努めていく。</p> <p>14. }</p>

## ＜ 広原保育園 ＞

### 1. 施設の概要

1) 認可年月日 昭和38年11月1日                      2) 利用定員 60 名

#### 3) 概要

住吉地区の西部に位置する農村地帯、少子化のため平成4年に定員45名となる。職員共通理解のもと地域に根ざし子育て支援センターとして努力する。恵まれた自然の中で体力づくりを行い、地域の人々との交流を通して思いやり感謝の気持ちを育てる。平成15年4月より宮崎市の受託経営から法人の直接経営となる。平成23年4月に定員を50名とする。平成27年4月に待機児童解消対策の一環として定員を60名とする。老朽化に伴い平成27年8月改築。

### 2. 職員に関する事項

施設長・・・時任利江子    主任保育士・・・市坪貴代    保育士・・・14名    調理員・・・3名    その他・・・1名  
(内パート 3名)                      (内パート 1名)                      (内パート 1名)

### 3. 各種事業に関する事項

1) 保育園利用状況                      ・3月入所率 123 %                      ・年間入所率 119 %

区分		月												合計(名)
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
①	標準	39	39	39	39	40	40	40	40	40	40	39	38	473
	短時間	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	3	4	31
②	標準	19	20	20	20	20	20	22	22	21	21	21	21	247
	短時間	2	3	3	3	3	3	1	1	2	2	2	2	27
③	標準	3	4	4	4	5	5	8	8	9	9	9	9	77
	短時間	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
合計	標準	61	63	63	63	65	65	70	70	70	70	69	68	797
	短時間	5	6	6	6	5	6	3	3	4	4	5	6	59

※ ①は2号定員(3歳以上児)、②は3号(1.2歳)、③は3号(0歳)

#### 2) 延長保育事業

・標準 1日平均 3名(午後6時以降)    ・短時間 1日平均 0名(午後4時以降)

3) 一時預かり保育事業                      ・年間延利用者数 41 名

4) 障がい児保育事業                      ・障がい児童数 0 名

5) 育児相談事業                      ・相談件数 3 件

### 4. 退所児童に関する事項

1) 退所状況                      ・年間延退所者数 2 名

2) 退所理由                      ・市外に転居の為 1名                      ・母の私的な理由の為 1名

### 5. 監査に関する事項

1) 法人内監査                      令和3年6月4日、7月28日、12月17日

2) 宮崎市指導監査                      令和3年7月19日                      ・指摘事項 なし

### 6. 補助金に関する事項

内容	金額	内容	金額
保育士等確保のための処遇改善補助金	568,000 円	延長保育促進事業補助金	300,000 円
一時預かり保育事業補助金	2,676,000 円	処遇改善臨時特例事業補助金	427,340 円

### 7. 寄付金収入

寄付者名(目的)	金額
地域個人(施設利用者)	5,000 円

### 8. 施設整備等に関する事項

- ・ノートパソコン4台購入
- ・遮熱テント2張購入
- ・ウッドチェア20脚購入
- ・タブレット型ノートパソコン6台購入
- ・平胴太鼓1尺2基&専用折りたたみ台2台購入
- ・ワイヤレスアンプ1台&ワイヤレスマイク1本&卓上型マイクスタンド1台購入
- ・アクティブ三輪車&ワイドカート&アクティブリトルライダー等9台購入



9. 行事等実施及び参加状況 ※ 新型コロナウイルス感染症対策により、中止した行事は記載していません

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/5	入園・進級おめでとう会	園主催	園児	11/15	七五三詣り	園主催	2・3・4・5歳児
4/19	交通安全教室	〃	園児・指導員	12/4	楽しい発表会(第一部)	〃	0・1・2歳児 保護者
4/28	こいのぼり運動会	〃	園児	12/4	楽しい発表会(第二部)	〃	3・4・5歳児 保護者
6/29	宮崎大好き活動 in 青島	〃	5歳児	12/14	クッキング	〃	5歳児
7/1	水遊び祈願祭	〃	園児	12/16	もちつき会	〃	園児・職員
7/7	星の子まつり	〃	〃	12/18	招待お茶会	〃	5歳児・保護者
7月	保育参観月間	〃	園児・保護者	12/23	クリスマス誕生会	〃	園児
8/7	さくらの夕べ	〃	5歳児・卒園児	1/13	動物園遠足	〃	1・2・3・4・5歳児
8/26	夏のお楽しみ会	〃	園児	1/13	お買い物体験	〃	5歳児
8/26	水遊び納め	〃	5歳児	1/17	たこあげ会	〃	園児
10/2	ふれあい運動会(第一部)	〃	0・1・2歳児 保護者	2/3	豆まき会	〃	〃
10/2	ふれあい運動会(第二部)	〃	3・4・5歳児 保護者	2/16	自衛消防訓練	〃	園児・職員
10/6	祖父母交流	〃	園児の祖父母	3/3	ひなまつり誕生会	〃	園児
10/27	芋掘り	〃	園児	3/12	卒園式	〃	5歳児・家族
10/30	秋祭り	〃	園児・保護者	3/14	修了式	〃	園児
10/30	さくらのお店	〃	5歳児・園児	3/14	写真撮影	〃	〃
11/5	シェイクアウト訓練	宮崎県	園児・職員	3/17	思い出の旅	〃	5歳児
11/11	みかん狩り遠足	園主催	4・5歳児	3/28	お別れ会	〃	園児・職員

<月例行事>

1) 保育園内行事 ※の行事は新型コロナウイルス感染症対策のため、未実施の月あり

- ・お誕生会(月1回実施)
- ・英語で遊ぼう(2・3・4・5歳児)(月2回実施)
- ・スィミング(3・4・5歳児希望者)(月1~2回実施)
- ・防災訓練(月1回実施)
- ・運動遊び(2・3・4・5歳児)(月4回実施)
- ・お茶会(5歳児)(月1回実施)
- ・文字のおけいこ(年8回)
- ・身体計測(月1回実施)
- ・お弁当の日(月1回実施)

2) 職員行事等

- ・職員会(月1回実施)
- ・給食検討会(月1回実施)
- ・遊具安全点検(月1回実施)
- ・お茶会参加(月1回実施)
- ・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2ヶ月に1回実施)
- ・リーダー会

<随 時>

1) 保育園内行事

- ・健康診断(年2回実施)
- ・歯科検診(年1回実施)
- ・尿検査(年1回実施)
- ・クッキング(年1回実施)
- ・園外保育

2) 地域貢献等行事

- ・ボランティア・実習生受入れ(11項目へ詳細を記載)
- ・ゴミ拾いボランティア(年1回実施)

3) 職員行事等

- ・健康診断(年1回実施)
- ・食育野菜作り、美化活動(花植え・清掃)(通年実施)
- ・法人内イベント参加
- ・法人内・園内外研修参加(10項目目へ詳細を記載)
- ・法人内各種委員会・担当者打合せ等参加(本部12項目へ詳細を記載)

10. 研修等実施及び参加状況 ※一部オンライン研修

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/27	指導案を書くにあたっての10の姿について	園内	7名	10/7	職場全員参加のハラスメント研修	園外	1名
6/15	主任研修会(虐待)	法人内	1名	10/8	乳幼児の脳の発達について	園内	10名
6/18	新人正規職員研修	〃	1名	10/12~13	キャリアアップ研修(障害児保育)	園外	1名
6/24	プール遊び・水遊びについての留意点	園内	9名	10/13~14	キャリアアップ研修(幼児教育)	〃	1名
6/29	給食・保健衛生研修会	園外	1名	10/18	管理監督者研修	法人内	1名
7/24~25	キャリアアップ研修(保護者支援・子育て支援)	〃	1名	10/20	職員の指導テクニック	園外	1名
8/3	保幼小連携研修会	〃	1名	11/18	メンタルヘルス研修	〃	1名
8/3	宮崎福祉社会意見交換会	法人内	1名	1/27	住吉小引継ぎ会	〃	1名
8/5	主任研修会(虐待)	〃	1名	2/2	臨時特例事業研修会	〃	1名
9/2	不適切な養育家庭への支援(リモート)	園外	1名	2/3	BCP事業継続計画について	園内	12名
9/21~22	キャリアアップ研修(乳児保育)	〃	1名	2/7	ハラスメント等の相談窓口担当者研修	園外	2名

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
2/22	コドモン研修会(火曜)	園外	5名	3/12	コドモン研修会(まとめ)	園外	11名
2/24	保育児童保育要録について	園内	6名	3/16	主任研修会	〃	1名
3/4	コドモン研修会(金曜)	園外	5名	3/23	施設長研修会	〃	1名

## 11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数
フィオーレKOGA看護専門学校	11/17～19	6名

## 12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 統一した虐待に関するマニュアル等を作成し、全職員に周知・教育し運用します</li> <li>2. 統一したリスクマネジメントに関する仕組み・マニュアル等を作成し、全職員に周知・教育し運用します</li> <li>3. 統一した感染症等に関するマニュアル等を作成し、全職員に周知・教育し運用します</li> <li>4. 業務マニュアルの整備や、可能なものの業務の標準化共有化を図り、全職員に周知・教育し運用します</li> <li>5. コンプライアンス体制に関する教育・見直しを行い、全職員に周知・教育し運用します</li> <li>6. 倫理綱領を全職員に周知・教育し、利用者の人権を尊重し個人の尊厳を守ります</li> <li>7. 利用者のプライバシーや個人情報を保護し、信頼性の高い福祉サービスを提供します</li> <li>8. 内部統制システムの整備・運用を行い、公認会計士による助言・見直しを行います</li> <li>9. 職員に対してコストの意識を醸成するための取り組みを行います</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 主任研修で統一したマニュアルをある程度完成させている為、次年度は全職員に周知し運用する予定。</li> <li>2. 誕生会で行ったゲームで子どもが転倒した事から、何が原因だったのかを考える機会が有り、リスクマネジメントに関する話し合いが持てた。新たなマニュアル作成につなげたい。</li> <li>3. 主任研修で統一したマニュアルをある程度完成させている為、次年度は全職員に周知し早めに運用する予定。</li> <li>4. 改めて業務マニュアルの見直しを全常勤職員で行い、実行する事で業務の標準化共有化を図る事が出来た。今後も検討していきたい。</li> <li>5. コロナ禍の中、職員が一生懸命保育を行っている事は、保護者にも良く理解して頂けているのだが、ちょっとした言動や怪我等で一瞬に信用を失ってしまう事がある事等を職員会で話し合った。更に見直し等を行っていききたい。</li> <li>6. 専門職のプロとして、引き続き児童や保護者の人権を大切にしながら接する事に心掛け、その育ちの手助けを行う事が出来た。今後も続けていききたい。</li> <li>7. 承諾書で保護者に理解を頂き、保育園の掲示板やホームページに子ども達の様子をアップした事で、園舎内に入れず、行事にも参加出来ない現状だからこそ、保護者には余計に喜ばれた。今後はより安全な情報提供に心掛けたい。</li> <li>8. 事務局の方が企画し行った勉強会で学んだ通りに事務業務を行っているが、まだまだ理解出来ない事も多く、これからも勉強が必要である。</li> <li>9. 今までは物的なコストだけを考えていたが、次年度は時間もコストと考え、無駄をなくし無理な状況を作らない様に心掛け、日によってもムラを作らない様に取り組んでいききたい。</li> </ol>
②	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 法人内でセーフティーネットについて周知・理解を深め、地域の方々の支援に繋がります</li> <li>2. 地域機関や民生委員との連携を図る事で、情報を得られる様に努めます</li> <li>3. 育児相談、課題の多い家庭への支援や援助を積極的に行う事で、子育て支援の充実化を図ります</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 法人の広報委員会で地域への連絡は民生委員をお願いする事や地域施設や学校等にポスター等を掲示して頂く等の話し合いまでは進んだ。次年度はコロナ感染の状況を見ながら前向きに進めていききたい。</li> <li>2. 今年度も電話で連絡を取り合う機会を持ち状況を把握する事は出来たが、コロナの関係で色々な情報を得る事は出来なかった。これからも連絡は取り合っていきたい。</li> <li>3. 保護者から相談を受ければアドバイス等行えたのだが、園側から見て課題の多い家庭に対しては、なかなか一歩踏み込む事は出来なかった。上手くコミュニケーションを取る事が今後の課題である。</li> </ol>

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
②	<p>4. AEDが保育園に設置されている事を、地域の方にも知って頂き、もしもの時には利用して頂きます</p> <p>5. 子ども110番の家を受けると共に、地域の方に避難場所として活用してもらい様周知します</p> <p>6. 地域の状況を把握し、子育て広場・熟年者交流等を進め情報発信を行い、必要なニーズに応じられる様に努めます</p>	<p>4. 公の場で伝える機会は無かったが、運動会等で放送席に置く事で園にAEDが有る事はアピール出来た。コロナが落ち着いたら伝えていきたい。</p> <p>5. コロナの関係で在園児童を守る事が精一杯で、外部まで手を広げる事は出来なかった。コロナが落ち着いたら進めていきたい。</p> <p>6. なかなか交流とまでは出来なかったが、園庭にお呼びし運動会の出し物等をテントの中から、ご覧頂く事は出来た。これからも何か出来る工夫をしていきたい。</p>
③	<p>1. パワーハラスメントの防止策、対応策を周知し、職員教育を行います</p> <p>2. 職員の心身の健康維持と労災防止に取り組みます</p> <p>3. 働きやすい環境づくりを推進します</p> <p>4. ボランティア・実習生向けのマニュアルを作成し基本姿勢を明分化していきます</p> <p>5. 積極的な情報発信に努め、福祉の仕事の啓発に努めます</p> <p>6. 短時間労働や業務の限定など、雇用時間や形態を工夫し多様な働き方ができるように対応していきます</p> <p>7. 人材育成は指導内容や方法等を共有基準で意図的・計画的に実施します</p> <p>8. 主任と副主任が連携し、主体的自主的なリーダーの育成を目指します</p> <p>9. マネジメント能力の向上に取り組みます</p> <p>10. ICTといった先進的な技術を用いた業務効率化に取り組みます</p> <p>11. 休憩時間を確保できるよう、皆で話し合い工夫し取り組みます</p> <p>12. 現在の業務の内容・流れを見直し効率化に努め、協力体制づくりに取り組みます</p>	<p>1. 園長・主任・副主任はパワーハラスメントの研修を受けたが、職員教育とまではいかなかった。次年度は居心地の良い環境作りに心掛けながら進めていきたい。</p> <p>2. 仕事や時間にゆとりが持てる様な行事の進め方や職員配置に気を配ったが、コロナ関係で特休が増え、職員不足になるとなかなか難しくなった。</p> <p>3. 何でも話せる環境は整ってきた様で、どの年代の職員ともスムーズに話している姿を見掛ける。今の状態を崩さない様見守っていきたい。</p> <p>4. コロナの関係で受け入れを断る事もあったが、受け入れていない時期だからこそ、再度マニュアルを見直していきたいと思う。</p> <p>5. 法人のイベント企画委員会で、HPの動画で福祉の仕事の魅力を伝えて頂けた。また別の企画で伝えられる様、工夫していきたい。</p> <p>6. 子育て世代のパート職員等には、働きやすい時間帯で責任の無い仕事をお願いした。今後も職員のお休み希望等は出来るだけ受け入れていきたい。</p> <p>7. 個人の研修目標等も考慮しながら、何を必要としているかを考え、出来るだけ見合った研修に参加させたかったのだが、コロナの関係もあり難しかった。引き続き計画していきたい。</p> <p>8. 主任・副主任で話し合う機会は設けたが、各リーダーに対しての指導を積極的に行うことは少なかった。今後は、主体的・自主的に行えるよう更に連携を取りながらリーダー育成を進めていきたい。</p> <p>9. マネジメント能力をつけていきたいとは思っているのだが、なかなか研修にも参加できず、事柄を上手く管理・運営できなかった。次年度は少しでも目的や成果を達成させていきたい。</p> <p>10. NASシステムにも少しは慣れ、パソコン共有での作業もスムーズになって来た。次年度はコドモンも導入する為、増々業務効率化に取り組んでいきたい。</p> <p>11. 職員の食事が子どもとは別である為、少しはホッと出来る時間が持てる様になったが、職員によっては時間の確保が出来ていなかった。再度検討していきたい。</p> <p>12. 職員の協力体制は取れていた様に思う。次年度は業務の内容・流れを再度見直し、効率化に努めていきたい。</p>

## ＜ 住吉東保育園 ＞

### 1. 施設の概要

- 1) 認可年月日 昭和41年4月1日                      2) 利用定員 100 名  
 3) 概要

地域住民の要望により、敷地が自発的に提供され、昭和41年4月定員60名で市が設置。昭和48年9月保育需要に伴って増築90名定員となる。宮崎市東北部に位置し、施設園芸広がる豊かな自然に恵まれ、地域の人々に支えられながら広い保育内容を実施している。平成15年4月より宮崎市の受託経営から法人の直接経営となる。園舎の老朽化に伴って平成20年5月に移転新築となる。平成27年4月に待機児童解消対策の一環として定員を100名とする。

### 2. 職員に関する事項

施設長… 廣瀬久美子 主任保育士… 長友美千代保育士… 15名      調理員… 4名      その他… 2名  
 (内パート 1名)

### 3. 各種事業に関する事項

- 1) 保育園利用状況                      ・3月入所率 104 %                      ・年間入所率 104 %

区分		月												合計(名)
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
①	標準	58	60	60	58	58	60	60	59	57	58	58	57	703
	短時間	6	4	4	6	5	3	3	4	6	5	4	4	54
②	標準	34	34	32	30	28	28	30	31	29	29	29	28	362
	短時間	2	1	2	4	4	5	4	3	5	5	4	5	44
③	標準	4	5	5	6	6	7	8	9	9	9	9	9	86
	短時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3
合計	標準	96	99	97	94	92	95	98	99	95	96	96	94	1,151
	短時間	8	5	6	10	9	8	7	7	11	11	9	10	101

※ ①は2号定員(3歳以上児)、 ②は3号(1.2歳)、 ③は3号(0歳)

#### 2) 延長保育事業

・標準 1日平均 3名 (午後6時以降) ・短時間1日平均0.3名(午前8時前・午後4時以降)

- 3) 一時預かり保育事業                      ・年間延利用者数 13 名  
 4) 障がい児保育事業                      ・障がい児童数 0 名  
 5) 育児相談事業                      ・随時相談(在園児保護者・見学者も含む) 4件

### 4. 退所児童に関する事項

- 1) 退所状況                      ・年間延退所者数 14 名                      2) 退所理由 ・転園 7名 ・市外への転居 5名 ・里帰り出産 2名

### 5. 監査に関する事項

- 1) 法人内監査                      令和3年6月3日、 7月28日、 12月17日  
 2) 宮崎市指導監査                      令和3年7月12日                      ・指摘事項 なし

### 6. 補助金に関する事項

内容	金額	内容	金額
保育士等確保のための処遇改善補助金	732,000 円	延長保育促進事業補助金	300,000 円
一時預かり保育事業補助金	2,676,000 円	処遇改善臨時特例事業	470,120 円

### 7. 寄付金収入                      なし

### 8. 施設整備等に関する事項

- |                   |                |              |
|-------------------|----------------|--------------|
| ・外柵フェンス改修工事       | ・玄関ポーチ屋根工事     | ・遮光テントオアシス購入 |
| ・エアコン分解清掃 換気扇分解清掃 | ・逆浸透膜冷水器ひやりん購入 | ・厨房空調機取替工事   |
| ・ipad購入           | ・ノートパソコン購入     | ・タブレット購入     |



9. 行事等実施及び参加状況 ※ 新型コロナウイルス感染症対策により、中止した行事は記載していません

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/5	入園 進級おめでとう会	園主催	全園児	10/13	親子ふれあい運動会	園主催	全園児 保護者
5/13	園児健康診断	〃	全園児	10/27	お芋ほり体験	〃	全園児
6/4	歯科検診	〃	全園児	10/29	秋の遠足	〃	全園児
6/7	交通安全教室	〃	全園児	11/5	シェイクアウト訓練	宮崎県	全園児 職員
6/8-6/25	保育参加週間	〃	全園児 保護者	12/25	クリスマス発表会	園主催	全園児・保護者
6/15	ピーマン収穫	地域	年長児・地域	2/16	自衛消防訓練	〃	全園児 職員
6/29	宮崎大好き活動「青島の旅」	園主催	広原園児 年長児	3/8	お別れ遠足	〃	全園児
7/5	プール開き	〃	全園児	3/15	お別れ会	〃	全園児
7/21	夏のお楽しみ会	〃	全園児	3/19	卒園式	〃	年長児 保護者
9/21	お月見団子作り	〃	年長児・地域	3/22	修了式	〃	未満児 年中 年少
10/9	ひがしっこ運動会	〃	園児・保護者	3/23	交通安全指導	〃	年長児 交通指導員

<月例行事>

- 1) 保育園内行事 ※の行事は新型コロナウイルス感染症対策のため、未実施の月あり
- ・誕生会、防災訓練、身体測定、お弁当の日(月1回実施 ※和太鼓(4・5歳児)\*英語(3・4・5歳児)(月1～2回実施)
  - ・スポーツ教室(3・4・5歳児)(月2回実施)
- 2) 職員行事等
- ・職員会議(月1～2回実施) ・給食会議(月1回実施) ・遊具・安全点検(月1回実施)
  - ・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2月に1回実施) ・リーダー会 ・アレルギー会議(月1回実施)

<随 時>

- 1) 保育園内行事
- ・健康診断(年2回) ・尿検査、歯牙検診(年1回) ・園外保育 ・エコ活動
  - ・クッキング(春・夏・秋・冬) ・読み聞かせ、食育活動、宮崎大好き活動
- 2) 地域貢献等行事
- ・地域との交流(上記実施状況に記載)
  - ・実習生受入れ(11項目へ詳細を記載)
- 3) 職員行事等
- ・職員健康診断(全員年1回)
  - ・法人内・園内外研修参加(10項目へ詳細を記載)
  - ・法人内各種委員会・担当者打合せ等参加(本部12項目へ詳細を記載)

10. 研修等実施及び参加状況 ※一部オンライン研修

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/23	新入職員研修	法人内	2名	11/9～17	マネジメント研修	法人外	1名
6/8	主任勉強会(感染症)	〃	1名	11/11～12/3	マネジメント研修	〃	1名
6/18	新規正規職員研修	〃	2名	11/18	メンタルヘルス研修	法人内	1名
8/3	主任係長講座	法人外	1名	11/20～29	マネジメント研修	法人外	1名
8/3	幼保小連携研修	〃	1名	11/24.25	乳児保育研修	〃	1名
8/4	宮崎福祉会意見交換会	法人内	1名	12/1	BCP策定委員会	法人内	1名
8/4	主任研修会(感染症)	〃	1名	12/28～1/11	幼児教育	法人外	1名
8/24	主任係長講座	法人外	1名	12/29～1/12	食育アレルギー	〃	1名
9/2	保育士部会研修会	〃	1名	1/13～17	障がい児保育	〃	1名
9/21	保育士部研修会	〃	3名	1/14～24	幼児教育	〃	1名
9/21.22	乳児研修会	〃	1名	1/19～25	食育アレルギー	〃	1名
9/28.29	安全・衛生推進者講習	〃	1名	2/7	ハラスメント等の相談窓口担当者研修	〃	2名
10/7	職場全員参加のハラスメント研修	〃	1名	3/8	給食部研修会	〃	1名
10/13～28	保護者支援研修	〃	1名	3/9	給食部研修会	〃	1名
10/16～25	保健衛生・安全対策研修	〃	1名	3/16	主任研修会	〃	1名
10/18	管理監督者研修	法人内	1名				

## 11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
フィオーレ古賀看護専門学校	10/26～28	5名	宮崎学園短期大学	12/27.	2名
宮崎医療管理専門学校	11/29～12/9	1名	宮崎学園短期大学	3/9～3/24	2名

## 12. 方針に沿った取り組み状況

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 統一した虐待に関するマニュアル等を作成し、全職員に周知・教育し運用します</li> <li>2. 統一した感染症等に関するマニュアル等を作成し、全職員に周知・教育し運用します</li> <li>3. コンプライアンス体制に関する教育・見直しを行い、全職員に周知教育し運用します</li> <li>4. 公益通報窓口、法令違反行為等に関する相談や通報の適正な処理の仕組みを周知し、不正行為の早期発見とその是正措置を行います</li> <li>5. 倫理綱領を全職員に周知教育し、利用者の人権を尊重し個人の尊厳を守ります</li> <li>6. 認識を深めるよう、人権教育研修等に参加します</li> <li>7. 利用者のプライバシーや個人情報を保護し、信頼性の高い福祉サービスを提供します</li> <li>8. 内部統制システムの整備・運用を行い、公認会計士による助言・見直しを行います</li> <li>9. 職員に対してコストの意識を醸成するための取り組みを行います</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. } 主任会で統一した虐待、感染症マニュアルを作成。今後マニュアルに基づき園内研修等で周知徹底を行っていく。</li> <li>2. }</li> <li>3. 職員会の時に情報誌を配布しみんなで内容を確認した。理解不足な面も見受けられるので周知を今後も継続していく。</li> <li>4. 周知教育できなかったため、今後周知徹底を図る。</li> <li>5. 倫理綱領を全員に配布し確認してもらい、職員室の目につくところに掲示した。今後読み合わせなどを行い周知徹底を図る。</li> <li>6. 研修に参加できなかった。研修の機会があれば参加していきたい。</li> <li>7. 個人情報の園内研修を行い共通理解を図ることができた。定期的に職員に周知し、更なる徹底を図る。</li> <li>8. 本部と連携を取りながら、今年度も見直し等取り組む。</li> <li>9. 備品や保育材料等職員が把握することで、コストの意識を持つ職員が増えたと思う。又SDGsを考え、引き続きエコ活動の取り組みを進めていく。</li> </ol>
②	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 地域行事に和太鼓演奏で参加し交流を深めます</li> <li>2. 子育てサロンを通し子育ての悩み相談を行います</li> <li>3. 地域イベントに協力します</li> <li>4. 災害時の取り組みとして、避難場所としての開放や備蓄の充実を図ります</li> <li>5. 緊急時近隣の企業との連携を図り協力体制を整えていきます</li> <li>6. 定期的なごみ拾いの中で防災散歩を取り入れ、近隣の確認や危険箇所把握に努めます</li> <li>7. 地域ケア会議に参加し、保護者支援の継続に取り組みます</li> <li>8. 保育園について理解関心を深めてもらうため、園庭開放日を設けます</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. } 新型コロナウイルスの為、地域行事も中止となり参加実施できなかつた。今後は、状況を見て参加協力を行っていく。</li> <li>2. }</li> <li>3. }</li> <li>4. 備品等の定期的なチェックは行っているが、不足しているものの補充が不十分なので、BCP委員と共に検討し充実を図っていく。</li> <li>5. 緊急時、企業駐車場の開放を依頼し避難訓練を行うことができた。今後も継続し訓練協力を依頼し連携を図っていく。</li> <li>6. コロナ拡大のため思うように散歩もできなかつた。今後はお散歩マップを作成し危険箇所等把握し全職員での共通理解を図る。</li> <li>7. 新型コロナウイルスの為、実施がなかつた。開催されれば参加し保護者支援に繋げていきたい。</li> <li>8. 見学者等に園庭開放を考えていたが、新型コロナのため実施できなかつた。今後コロナが落ち着いたら開放し、保育園の楽しさを知らせていきたい。</li> </ol>

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
②	9. 園の取り組みや様子がわかるよう、ホームページを活用し発信していきます	9. ホームページ更新は行っているが、取り組みなどの発信が不十分なので検討していく。
③	1. パワーハラスメント防止策、対応策を周知し、職員教育を行います 2. 職員の心身の健康維持と労災防止に取り組みます 3. 働きやすい環境づくりを推進します 4. ボランティア・実習生向けのマニュアルを作成し、基本姿勢を明文化していきます 5. 積極的な情報発信に努め、福祉の仕事の啓発に努めます 6. 短時間労働や業務の限定など、雇用時間や形態工夫し多様な働き方ができるように対応していきます 7. 職員が自らの将来の姿を描くことができるような仕組みづくりに取り組みます 8. 福祉の仕事のやりがい魅力について理解促進を図り、研修を受講し専門性を高めます 9. 財務管理能力の向上に取り組みます 10. 主任と副主任が連携し、主体的自主的なリーダーの育成を目指します 11. マネジメント能力の向上に取り組みます 12. ICTといった先進的な技術を用いた業務効率化に取り組みます 13. 休憩時間を確保できるよう、皆で話し合い工夫し取り組みます 14. 現在の業務内容・流れを見直し効率化に努め、協力体制づくりに取り組みます	1. 研修を受講し、研修報告等行った。今後も継続し周知を行いパワハラ防止に努めていきたい。 2. ラジオ体操を各クラスで時間帯を考えることにより継続できた。今後も継続し健康維持に努めていきたい。 3. 勤務時間内に仕事ができるよう、声を掛け合ったり手助けすることで働きやすい雰囲気づくりを行っていたと思う。今後も職員配置等考えていきたい。 4. 実習生マニュアルを作成。今後見直し等を随時行っていく。 5. イベント企画委員会を中心に福祉会動画で情報発信を行っている。実習生に対して福祉の仕事の楽しさ等、どう伝えていくのが課題。 6. パート職員の希望等きき、雇用時間や形態等調整しながら勤務のスムーズ化を図っていく。 7. 将来の姿を描く仕組みとして、個々の専門性を高める為、今年度はオンライン研修受講を進めることが昨年よりは行えたと思う。コロナの状況を見ながら、今後も園外、オンライン研修を受講し専門性を高めていく。 8. 将来の姿を描く仕組みとして、個々の専門性を高める為、今年度はオンライン研修受講を進めることが昨年よりは行えたと思う。コロナの状況を見ながら、今後も園外、オンライン研修を受講し専門性を高めていく。 9. 財務管理ができていない部分があった。今後も予算等しっかり把握し、財務管理能力の向上を図る事が課題。 10. 副主任がクラスを持っていた為、主任副主任の連携ができていない部分も見られた。連携を取りながらの指導育成が今後の課題。 11. 個々がマネジメント能力を高められるよう研修等に参加し、話し合いの場を設けていく。 12. クラスリーダーを中心に話し合いながら、休憩時間の確保に取り組んだ。今後も継続していく。 12. パソコンののがてな職員には、声掛けや手助けを行い業務効率化に努めることができていた。今後はコドモンを取り入れ更なる効率化が進むことになるが、職員の対応能力の差を考えながら効率化をすすめていくことが課題。 14. パソコンののがてな職員には、声掛けや手助けを行い業務効率化に努めることができていた。今後はコドモンを取り入れ更なる効率化が進むことになるが、職員の対応能力の差を考えながら効率化をすすめていくことが課題。





## 9. 行事等実施及び参加状況

※ 新型コロナウイルス感染症対策により、中止した行事は記載していません

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/5	入園・進級式	園主催	園児・職員	10/27	芋ほり	園主催	以上児
4/30	春のミニ運動会	〃	園児	11/5	シェイクアウト訓練	宮崎県	全園児・職員
5/10	野菜・芋の苗植え	〃	園児	11/6	ミニ運動会	園主催	未満児親子
6/1	いちご狩り	農園・園	年長児	11/11	七五三詣り	園・富吉神社	3.4.5歳児
7/7	七夕祭り	園主催	全園児	11/19	みかん狩り 綾馬事公苑遠足	園主催	3.4.5歳児
7/8	水あそび安全祈願祭	〃	全園児・神主	12/15	焼き芋大会	〃	以上児
7/20	不審者侵入対策訓練	〃	園児・NPK	12/24	クリスマス会	〃	園児
9/15	自衛消防訓練	〃	全園児	3/3	ひな祭り	〃	園児
10/9	ふれあい運動会	〃	以上児親子	3/12	卒園式	〃	年長児親子
10/15	芋ほり	〃	年長児	3/17	修了式	〃	年少・年中・未満児
10/19	秋の遠足・動物園	〃	3.4.5歳児	3/25	お別れ会	〃	園児

<月例行事>

- 1) 保育園内行事
  - \*の行事は新型コロナウイルス感染症対策のため、未実施の月あり
  - ・お誕生会、身体計測、お弁当の日、防災訓練(月1回実施) ・文字のおけいこ(5歳児、R4.1~3月実施)
  - \*英語で遊ぼう(4・5歳児) \*和太鼓(5歳児) ・体育遊び(3・4・5歳児、月2回実施)
- 2) 職員行事
  - ・職員会、遊具安全点検、給食検討会(月1回実施)・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2ヶ月に1回実施)

<随 時>

- 1) 保育園内行事
  - ・園外保育 ・クッキング教室、健康診断、蟻虫検査(年1回実施) ・絵本貸し出し
  - ・歯科健診、尿検査(年1回実施)
- 2) 地域貢献行事
  - ・地域ゴミ拾いボランティア
- 3) 職員行事
  - ・職員健康診断(年1回実施) ・法人内・園内・各種外研修(10項目へ詳細を記載)
  - ・法人内各種委員会・担当者打合せ等参加(本部12項目へ詳細を記載)

## 10. 研修等実施及び参加状況

※一部オンライン研修

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/23	新入職員研修	法人内	1名	10/13.14	キャリアアップ研修(幼児保育)	園外	1名
5/22	発達障がい理解と支援	園外	1名	10/18	管理監督者研修	法人内	1名
6/8	業務効率化のためのタイムマネジメント研修	〃	1名	10/27	日保協オンライン全国研修大会	園外	1名
6/11	チーム力を高めるコミュニケーション研修	〃	1名	10月	キャリアアップ研修(保健衛生・安全対策)Web	〃	1名
6/12	発達障がいのWeb研修	〃	1名	11月	キャリアアップ研修(マネジメント)Web	〃	1名
6/15・8/5	主任研修(虐待対策マニュアル作成)	法人内	1名	11/18	メンタルヘルス研修	法人内	1名
7/10	発達障がい支援者スキルアップ研修	園外	1名	11/19	キャリアアップ研修(乳児保育)Web	園外	1名
7/24.25	キャリアアップ研修(保護者支援・子育て支援)	〃	1名	11/24.25	キャリアアップ研修(保育実践)	〃	1名
7/27	保育の質向上とドキュメンテーションの関係性	〃	1名	11/30	教育課題研修	〃	1名
7/28	人権同和教育研究大会	〃	1名	12/7	マニュアル作成研修	〃	1名
7/31	親と保護者がともに育てる「共有」	〃	1名	12/14	児童虐待防止後援会	〃	1名
8/3	宮崎福祉社会意見交換会	法人内	1名	12/20.22.23	キャリアアップ研修(食育)Web	〃	1名
8/7	保育環境講座	園外	2名	12/21	法人事業継続研修	〃	1名
9/2	不適切な養育家庭への支援	〃	1名	12/23.24	キャリアアップ研修(障害児)	〃	1名
9/4	学校欠席者・感染症情報システム	〃	1名	R4.1月	キャリアアップ研修(幼児教育)	〃	1名
9/21.22	キャリアアップ研修(乳児保育)	〃	1名	1/18	タイムマネジメント研修	〃	1名
9/22	ミーティングの進め方研修	〃	1名	2/7	ハラスメント等の相談窓口担当者研修	〃	1名
9/28	食物アレルギー研修	〃	1名	3/8	子どもの育ちを支える食	〃	2名
10/5	部下の可能性を引き出すコーチング	〃	1名	3/12	苦情解決セミナー	〃	1名
10/7	職場全員参加のハラスメント研修	〃	1名				

## 11. 実習・ボランティア等受入れ状況

なし

12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 統一した虐待に関するマニュアル等を作成し、全職員に周知・教育し運用します</li> <li>2. 統一した感染症等に関するマニュアル等を作成し、全職員に周知・教育し運用します</li> <li>3. コンプライアンス体制に関する教育・見直しを行い、全職員に周知・教育し運用します</li> <li>4. 公益通報窓口、法令違反行為等に関する相談や通報の適正な処理の仕組みを周知し不正行為の早期発見とその是正措置を行います</li> <li>5. 倫理綱領を全職員に周知教育し、利用者の人権を尊重し個人の尊厳を守ります</li> <li>6. 認識を深めるよう、人権教育研修等に参加します</li> <li>7. 利用者のプライバシーや個人情報を保護し、信頼性の高い福祉サービスを提供します</li> <li>8. 内部統制システムの整備・運用を行い、公認会計士による助言・見直しを行います</li> <li>9. 職員に対してコストの意識を醸成するための取り組みを行います</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. } 主任によるマニュアル作成が行われたが、統一したものを職員まで下すことができなかったため、今後取り組んでいきたい。</li> <li>2. }</li> <li>3. コンプライアンス体制に関する教育等は定期的に話し合いを持つ事で意識づけ出来ると思うので継続していく。</li> <li>4. ・公益通報窓口等について言葉だけで、深くは理解できていないので周知徹底していく。</li> <li>5. 倫理綱領について情報誌を読み合わせ話し合う時間を設けた。利用者や個人の尊厳には守られている。今後もモラルを持った行動を心がけたい。</li> <li>6. 一部の人であるが、研修に参加する事が出来た。報告等で全職員への理解を深めたい。</li> <li>7. 個人情報やプライバシー保護の大切さを理解しながら、福祉サービスの提供が出来ている。</li> <li>8. 内部統制システムは一部運用しているが、今後も勉強しながら継続していく。</li> <li>9. それぞれがコストを意識して購入等に関われるようにしていきたい。</li> </ol>
②	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 地域のゴミ拾いを職員又は年長児も一緒に行います</li> <li>2. 地域の行事に参加します</li> <li>3. 地域の方と一緒に農業体験を行う機会を持ちます</li> <li>4. 園だよりを地域の店舗・公民館等に貼らせてもらい園の情報を伝えます</li> <li>5. 地域を歩いて地域の立地条件等を確認します</li> <li>6. 地域消防の方々と話しをする機会を持ち情報を得ます</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 職員・年長クラス共1回ずつ出来た。もう少し回数を増やしていきたい。</li> <li>2. 地域行事はコロナの為、中止が相次ぎ参加する事は無かった。次年度開催されれば参加したい。</li> <li>3. 地域の方との触れ合いは出来なかったが、今年も畑を借り、芋の苗植え・収穫等をする事が出来た。また、年長児だけだが、いちご狩り・みかん狩りを体験する事が出来た。</li> <li>4. 園情報は、自治会の回覧板で発信出来ている。子育て支援等について情報提供していきたい。</li> <li>5. 避難場所までの道のりを歩いたり・車で回り、水のたまりやすい場所の確認をすることが出来たので、今後全職員で共有していきたい。</li> <li>6. 地域の特徴について話は出来たが、具体的な災害対策については話し合う事が出来なかった。</li> </ol>
③	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. パワーハラスメントの防止策、対応策を周知し、職員教育を行います</li> <li>2. 働きやすい環境づくりを推進します</li> <li>3. 積極的な情報発信に努め、福祉の仕事の啓発に努めます</li> <li>4. 主任と副主任が連携し、主体的自主的なリーダーの育成を目指します</li> <li>5. 休憩時間を確保できるよう、皆で話し合い工夫し取り組みます</li> <li>6. 現在の業務の内容・流れを見直し効率化に努め、協力体制づくりに取り組みます</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 今後全職員に周知出来るように研修を進めていきたい。</li> <li>2. 急な勤務交替など職員同士助け合い、働きやすい環境が出来ている。</li> <li>3. 外部向けの発信は上手く出来なかった。今後どうすればうまく伝えられるか話し合っていく。</li> <li>4. 連携がうまくできなかったため、今後は十分に話し合いをし、同じ意識でリーダーの育成に取り組んでいく。</li> <li>5. 休憩はうまく取れない事もあるので、職員同士の話し合いの中で取れるようになる事が課題である。</li> <li>6. 業務の内容などは、話し合いによりもっと効率化出来ると思う。書類等に掛かる時間は、ICTの導入により効率よく進められていくと思う。</li> </ol>

## ＜住吉南保育園＞

### 1. 施設の概要

1) 認可年月日 昭和43年4月1日                      2) 利用定員 100 名

#### 3) 概要

住吉地区南部の子供の増加と交通事情による危険性もあり、地域の協力と援助により蓮ヶ池の一部を埋め立てて昭和43年4月宮崎市により設置した。障害児・乳児保育等幅広い保育需要の対応に努めている。平成15年4月より、宮崎市の受託経営から法人の直接経営となる。老朽化に伴い園舎の建替えを行い、平成17年9月に竣工する。平成18年4月、定員を60名より90名に変更する。平成27年4月に待機児童解消対策の一環として利用定員を100名に変更。

### 2. 職員に関する事項

施設長… 宮越純子    主任保育士… 中村有希    保育士… 20名    調理員… 5名  
(内パート5名・調理員兼任1名)    (内パート2名・保育兼任1名)

### 3. 各種事業に関する事項

1) 保育園利用状況                      ・3月入所率 115 %                      ・年間入所率 112 %

区分		月												合計(名)
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
①	標準	69	67	68	69	69	68	68	68	68	66	67	65	812
	短時間	2	4	3	2	2	2	2	2	2	4	3	5	33
②	標準	29	30	30	29	29	29	28	30	31	32	30	30	357
	短時間	6	5	5	6	6	6	6	4	4	3	5	5	61
③	標準	4	4	5	6	6	6	6	8	8	9	9	10	81
	短時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	標準	102	101	103	104	104	103	102	106	107	107	106	105	1,250
	短時間	8	9	8	8	8	8	8	6	6	7	8	10	94

※ ①は2号定員(3歳以上児)、 ②は3号(1.2歳)、 ③は3号(0歳)

#### 2) 延長保育事業

・標準1日平均 4名(午後6時以降)                      ・短時間1日平均 0.1名(午後4時以降)

#### 3) 一時預かり保育事業

・年間延利用者数 4名

#### 4) 障がい児保育事業

・障がい児童数 1名

#### 5) 学童保育事業

・年間延利用者数 256名

#### 6) 子育て支援事業

・新型コロナウイルス感染症対策のため中止

#### 7) 育児相談事業

・相談件数 3件 随時相談(在園児保護者)

### 4. 退所児童に関する事項

1) 退所状況    ・年間延退所者数 4名                      2) 退所理由                      ・幼稚園転園3名・保護1名

### 5. 監査に関する事項

1) 法人内監査                      令和3年6月4日、7月28日、12月17日

2) 宮崎市指導監査                      令和3年7月14日                      ・指摘事項 なし

### 6. 補助金に関する事項

内容	金額	内容	金額
保育士等確保のための処遇改善補助金	708,000 円	一時預かり保育事業補助金	262,138 円
延長保育促進事業補助金	109,007 円	特別支援保育事業補助金	900,000 円
処遇改善臨時特例事業補助金	483,620 円		

### 7. 寄付金収入                      なし

### 8. 施設整備等に関する事項

・空調機取替工事	・調理室食器洗浄機購入	・逆浸透膜浄水器ひやりん購入
・屋外倉庫設置	・アルミ製避難車(2台) 購入	・テラスの補修研磨工事(リフレッシュ工事)
・ステンスタブル雲梯ミックス設置	・災害対策用ポータブル蓄電池購入	・保育用タブレット・パソコン購入

9. 行事等実施及び参加状況 ※ 新型コロナウイルス感染症対策により、中止した行事は記載していません

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/6	入園・進級おめでとう会	園主催	全園児	11/5	シェイクアウト訓練	園主催	全園児
4/22	園児健診	〃	3・4・5歳児	11/30	エコマザー	〃	全園児
5/20	園児健診	〃	0・1・2歳児	12/3	みなみっこレクリエーション	〃	0・1・2歳児
6/4	歯科健診	〃	全園児	12/6	クリスマスリース作り	園・トロピカルファーム	年長児
6/23	クッキング(ロールパン)	〃	年長児	12/8	角笛シルエット劇場	園・角笛シルエット	年長児
6/29	JRの旅 育成牧場	〃	年長児	12/9	園児健診	園主催	0・1・2歳児
7/2	プール開き	〃	全園児	12/10	園児健診	〃	3・4・5歳児
7/6	プラム狩り	〃	年長児	12/14	もちつき	〃	全園児
7/29	みなみまつり	〃	全園児	12/15	クッキング(クッキー)	〃	年長児
7/1~30	保育参観月間	〃	全園児	12/17	自衛消防訓練	園・北消防署	全園児
8/3	広原児童プール	〃	年長児	12/24	野村瓦屋クリスマスイベント	園・野村瓦屋	全園児
8/18	クッキング(ホットケーキ)	〃	年長児	1/11~17	保育参観月間(コロナ拡大の為、途中中止)	園主催	全園児
8/27	プール納め	〃	全園児	1/12	クッキング(ピザ)	〃	年長児
9/1	避難訓練(防災の日)	〃	全園児	2/2	豆まき	〃	全園児
9/21	クッキング(お月見団子)	〃	年長児	3/5	卒園式	〃	年長児・保護者
10/9	みなみっこ運動会	〃	全園児	3/8	みんなともだち交流会	〃	全園児
10/15	マーチング披露(祖父母交流)	〃	年長児	3/15	おわかれパーティー	園主催	全園児・年長保護者
10/26	青島青少年自然の家	園・青少年自然の家	年長児	3/16	就学前交通安全指導	園・交通安全協会	年長児
10/26	青島散策	園主催	3・4歳児	3/22	動物園遠足	園主催	全園児
10/27	クッキング(パンプキンパイ)	〃	年長児	3/23	夢のパン試食会	園・リビエール	年長児
10/29	フローランテ	〃	0・1・2歳児	3/24	修了式	園主催	全園児

<月例行事>

- 1) 保育園内行事 ※の行事は新型コロナウイルス感染症対策のため、未実施の月あり  
 ・誕生会・弁当の日、発育測定、防災・防犯訓練(月1回実施・お歌の広場(毎週月曜日))  
 ※英語で遊ぼう(3.4.5歳児)(月2回実施) ※スポーツ教室(2.3.4.5歳児)(月2回実施)
- 2) 職員行事等  
 ・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2月に1回実施)・遊具・安全点検、職員会(リーダー会 週1回実施)

<随 時>

- 1) 保育園内行事  
 ・園外保育・絵本貸出・歯牙検診(年1回実施) ・硬筆(年長児)1月~3月 ・健康診断(年2回実施)  
 ・フッ化物洗口(4.5歳児) ・ぎょう虫・尿検査 ・パンアカデミー(1回) ・園内美化活動(年12回実施)
- 2) 地域貢献等行事  
 ・ボランティア・実習生受入れ(11項目へ詳細を記載) ・幼保小連携推進協議会会議参加(年1回参加)
- 3) 職員行事等  
 ・職員健康診断(全員年1回実施) ・ゴミ拾いウォーキング ・研修報告・法人内イベント参加・環境美化清掃  
 ・法人内・園内外研修参加(10項目へ詳細を記載)  
 ・法人内各種委員会・担当者打合せ等参加(本部12項目へ詳細を記載)

10. 研修等実施及び参加状況 ※一部オンライン研修

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/23	新入職員研修	法人内	2名	6/29	給食・保健衛生研修会	園外	1名
5/13~14	福祉職員スタートアップ研修 ※	園外	1名	7/2	新人正規職員研修	法人内	1名
6/8	主任勉強会(感染症)	法人内	1名	7/9	記録技術研修 ※	〃	1名
6/12	発達障がい支援者基礎講座 ※	園外	1名	7/13	コミュニケーション研修 ※	〃	1名
6/24	問題解決スキルアップ研修	〃	1名	7/17~18	「幼児保育」研修	〃	1名
6/28~7/2	児童発達支援における保育体験研修	〃	1名	7/19	メンタルヘルス研修 ※	〃	1名



月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
7/24～25	「保護者支援・子育て支援」研修	園外	1名	10/20	主任保育士研修会	園外	1名
7/27	安全管理研修	〃	1名	10/21	あいあい教室	〃	2名
7/31	2021幼児保育音楽研修会	〃	1名	10/30	発達障がい支援者研修 ※	〃	1名
8/1.7	「食物アレルギー」研修	〃	1名	11/2	医学基礎知識研修 ※	〃	1名
8/3	保幼小連携 接続カリキュラム研修会	〃	1名	11/18	メンタルヘルス研修	法人内	1名
8/3	宮崎福祉会意見交換会	法人内	1名	11/25	リーダーシップ研修 ※	園外	1名
8/4	主任勉強会(感染症)	〃	1名	12/21	法人事業継続研修	法人内	2名
8/18	視覚障がい教育研修 ※	園外	1名	1/11～13	初任主任保育士研修 ※	園外	1名
9/9	福祉職員スタートアップ研修 ※	〃	1名	1/19	タイムマネジメント研修 ※	〃	1名
9/18	2021年度福祉スキルアップ研修会	〃	1名	1/27	福祉職員スタートアップ研修 ※	〃	1名
9/28	食物アレルギー研修 ※	〃	2名	2/7	ハラスメント等の相談窓口担当者研修	〃	2名
9/28～29	安全衛生推進者養成講座 ※	〃	1名	2/8	業務継続計画(BCP)研修 ※	〃	1名
10/5	コーチング研修 ※	〃	1名	2/12	オンライン研修 ※	〃	1名
10/6～7	「保健衛生・安全対策」研修	〃	1名	3/9	食育計画の立て方研修 ※	〃	1名
10/7	職場全員参加のハラスメント研修	〃	1名	3/16	主任・主幹保育士研修	〃	1名
10/12～13	「障害児保育」研修	〃	1名	3/23	施設長会研修	〃	1名
10/18	管理監督者研修	〃	1名	3/24	第2回予算対策委員会研修会	〃	1名

11. 実習・ボランティア等受入れ状況 なし

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
フィオーレ古賀看護専門学校	10/6～10/8	5名	中村学園短期大学	2/21～3/4	1名

12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> <li>統一した虐待に関するマニュアル等を作成し、全職員に周知・教育し運用します</li> <li>統一した感染症等に関するマニュアル等を作成し、全職員に周知・教育し運用します</li> <li>コンプライアンス体制に関する教育・見直しを行い、全職員に周知教育し運用します</li> <li>公益通報相談窓口、法令違反行為等に関する相談や通報の適正な処理の仕組みを周知し、不正行為の早期発見とその是正措置を行います</li> <li>倫理綱領を全職員に周知・教育し、利用者の人権を尊重し個人の尊厳を守ります</li> <li>認識を深めるよう、人権教育研修等に参加します</li> <li>利用者のプライバシーや個人情報を保護し、信頼性の高い福祉サービスを提供します</li> <li>内部統制システムの整備・運用を行い、公認会計士による助言・見直しを行います</li> <li>職員に対してコストの意識を醸成するための取り組みを行います</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>法人主任研修での統一したマニュアルの作成が、コロナの関係で作成途中となっている。次年度に完成し周知できればと思う。職員には園内マニュアルを配布し周知してもらった。</li> <li></li> <li>年度初めに法人の基本理念等を読み合わせ、配布される情報誌で体制を確認しながら進めることができた。規程集を開示し職員がいつでも見られるようにしている</li> <li></li> <li></li> <li>研修に参加することができなかったが、情報誌を通して仕組み等を認識することはできたように思う。</li> <li>写真を要する活動の提示は、ホームページの保護者限定のみで行い。行事等での保護者の園児撮影に関しては、拡散しないことの約束をしていただいた。職員間にはしっかり守られている。今後も気を引き締めていきたい。</li> <li>システムが整備され運用しやすくなった。うまく活用できるよう今後も取り組んでいきたい</li> <li>園内の倉庫を整理することで、備品等の把握ができ必要なもののみを購入することに努めたが、まだまだ見直せる余地があるので、職員間でアイデアを募りたいと思う。</li> </ol>
②	<ol style="list-style-type: none"> <li>法人内でセーフティーネットについて、周知・理解を深め、地域の方々の支援に繋がります</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍で地域の情報を得ることができなかった。各家庭の生活状況の変化気付いたり、地域の自治会長を通してセーフティーネットの情報を伝えて行ければと思う。</li> </ol>

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>2. 合同避難訓練を実施して、地域と協力していける様につながりを持ちます</li> <li>3. 地域のゴミ拾いをしながら、危険な場所はないか安全に気を配ります</li> <li>4. 地域の高齢者宅へのお誕生訪問を継続して行います</li> <li>5. 地区総会で場所を提供したり、親子向けの園庭開放を慣れた方には随時利用していただきます</li> <li>6. 地域の方に情報を発信していただきながら、伝承遊びの伝授やクリスマス作りなどのイベントを催し、保護者・地域の方同士が交流できる環境を整えます</li> <li>7. 地域行事の要請があれば、親子での参加も促しながら可能な限りは無理の無いよう参加します</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2. コロナ禍で合同避難訓練の話もできなかった。避難先の公園に、園の備蓄倉庫を置かせてもらうのもいいのでは？とも考える。</li> <li>3. ゴミ拾いは園周辺を積極的に行うことができた。安全面で、園舎前の旧10号線に横断歩道ができ職員が安全に横断できるようになり安心した。</li> <li>4. } 5. } 6. } 7. } <ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症の流行の為、実行できなかった。</li> <li>地区の回覧板で園だよりを開示し、園の様子をお知らせすることはできたが地域の様子は全く分からなかった。地域の方が避難先公園の草刈りをしてくださるなど協力的でありがたい</li> </ul> </li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 職員の心身の健康維持と労災防止に取り組みます</li> <li>2. ボランティア・実習生向けのマニュアルを作成し基本姿勢を明確化していきます</li> <li>3. 短時間労働や業務の限定など、雇用時間や形態を工夫し、多様な働き方ができるように対応していきます</li> <li>4. 人材育成は指導内容や方法等を共通基準でに意図的に計画的に実施します</li> <li>5. 職員が自らの将来の姿を描くことができるような仕組み作りに取り組みます</li> <li>6. 財務管理能力の向上に取り組みます</li> <li>7. 主任と副主任が連携し、自主的なリーダーの育成を目指します</li> <li>8. 休憩時間を確保できるよう、皆で話し合い工夫し取り組みます</li> <li>9. 現在の業務の内容・流れを見直し効率化に努め、協力体制づくりに取り組みます</li> <li>10. 現在の業務の内容・流れを見直し効率化に努め、協力体制づくりに取り組みます</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. お互いさまの気持ちを持ちながら、何でも話せる環境(挨拶・声掛け)や労働環境(残業・年休取得・業務の簡素化等) づくりに努めた。必要に応じて個人面談を行い早期対応に努めた。</li> <li>2. 園のしおり・重要事項をとおしての基本姿勢は話すことができたが、具体的に明確化するマニュアル作成には至らなかった。</li> <li>3. 職員の生活にあった業務形態ができるよう、職員間でも理解・協力し勤務体制を組むことができた。</li> <li>4. 園内研修で、研修を受けた職員が、限られた時間で工夫して発表することで自己研鑽に繋がり、職員も共通理解することができた。</li> <li>5. 年度初めに個人の目標を掲げてもらい達成度を確認することはできなかったが、園内での各々の担当を決め責任を持って積極的に取り組むことはできた。</li> <li>6. 法人会計システムを通して財の動きを確認しながら取り組んだが、計画性がなく科目間流用も何件かあったので気を付けていきたい。</li> <li>7. 主任・副主任が中心となり、ケース会議や行事確認などを積極的に務めることができた。</li> <li>8. 事務作業の時間をつくったり空いているパソコンを利用することで、業務の効率化を図り休憩時間を確保したがゆっくり過ごすまでには至らなかった。休憩中に私用で、銀行・病院など利用する職員もいた。</li> <li>9. 職員の声を積極的に聴き、その都度、軌道修正・効率化に努めることはできた。</li> <li>10. コロナ感染症に関しては、食事・午睡などは場所を固定したり写真を撮って予防した。</li> </ul>

## ＜ 児童養護施設 みんなせいかん ＞

### 1. 施設の概要

- 1) 認可年月日 昭和23年1月1日      2) 定員 30名  
 3) 概要

終戦直後、故河谷裕俊氏が戦災浮浪児を収容保護したのを受け継ぎ、昭和21年旧生活保護法による施設として認可経営を宮崎市厚生援護会(宮崎福祉会の前身)に委託、昭和23年児童福祉法 第41条による施設として認可。昭和55年7月「民生館養護部」から「宮崎民生館」に改称する。平成24年3月建物老朽化により谷川町から阿波岐原町へ移転改築。平成25年8月に「みんなせいかん」へ改称する。平成29年1月生計困難者に対する相談支援事業を開始。令和3年度4月1日地域小規模児童養護施設「みらいえ」を開設。

### 2. 職員に関する事項

施設長 … 中村秀子 主任 … 中藪均、桑田美紀子      支援員 … 17名(パート1名)      職業指導員 … 1名  
 心理療法担当職員 … 1名      家庭支援専門相談員 … 1名      里親支援専門相談員 … 1名  
 個別対応職員 … 1名      看護師 … 1名      事務員 … 1名      調理員 … 4名      その他 … 2名

### 3. 利用者に関する事項

- 1) 措置入所状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
幼児	4	4	4	4	5	5	5	5	5	5	5	5	56
小学生	13	13	13	13	13	13	12	12	12	12	12	12	150
中学生	6	6	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	82
高校生	6	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	61
計	29	28	29	29	30	30	29	29	29	29	29	29	349

- 2) 一時保護委託      ・年間延人数      233 名

### 4. 退所者に関する事項

- 1) 退所状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
退所数	1					1						3	5

- 2) 退所理由      ・家庭復帰      ・就職  
 3) 退所者来所状況      ・年間来所延人数      8 名

### 5. 事業について

- 1) 宮崎市子育て短期支援事業(ショートステイ)      ・年間延利用者数      55 名  
 2) みやざき安心セーフティーネット事業(生計困難者に対する相談支援)      ・支援件数      0 件  
 3) 一時保護事業(宮崎県女性相談所事業受託)      ・利用件数      2 件

### 6. 監査に関する事項

- 1) 法人内監査      令和3年6月4日、7月28日、12月17日  
 2) 県指導監査(書面監査)      令和3年9月      指摘事項 なし

### 7. 評価に関する事項

社会的養護関係施設自己評価実施

### 8. 補助金に関する事項

内容	金額	内容	金額
宮崎県児童養護施設等環境改善事業補助金 (みんなせいかん)	9,755,000 円	宮崎県児童養護施設等環境改善事業補助金 (みらいえ)	1,300,000 円
児童処遇改善助成金	65,750 円	宮崎県社会的養護従事者処遇改善事業補助金	656,000 円

### 9. 寄附金収入

寄付者(目的)	金額	寄付者(目的)	金額
井本徹(利用者へ)	50,000 円	釘崎清一郎(利用者へ)	30,000 円
有限会社廣建設(利用者へ)	300,000 円	押川一生(利用者へ)	10,000 円
宮崎県共同募金会(利用者へ)	47,960 円	日本児童養護施設財団(利用者へ)	50,000 円
原園和洋(利用者へ)	5,000 円		

## 10. 寄付金事業積立金に関する事項

寄付者	令和3年度当初積立金残額	今年度積立取崩金額	取崩し金使途及び金額		令和3年度期末積立金残額
原田恒男遺言 執行人 弁護士中嶋謙介	26,835,450 円	1,230,300 円	園庭大型遊具(カフェドシエル)	999,000 円	25,605,150 円
			入所児童普通免許取得費用	222,400 円	
			入所児童普通免許取得費用	1,700 円	
			入所児童普通免許取得費用	1,700 円	
			入所児童普通免許取得費用	1,700 円	
			入所児童普通免許取得費用	3,800 円	

## 11. 施設整備等に関する事項

- ・事業所用PHS8台購入
- ・園庭大型遊具(カフェドシエル)購入
- ・渡り廊下床タイル張り替え工事
- ・本館1、2F浴室及び脱衣室改修工事
- ・調理室防火ダンパー取替及び大型エアコン、グリスフィルター洗浄
- ・冷蔵庫購入(みらいえ)
- ・液晶テレビ購入(みらいえ)
- ・ドラム式洗濯乾燥機購入(みらいえ)
- ・空気除菌消臭装置エアロピュア購入(みらいえ)

## 12. 行事等実施及び参加状況

※ 新型コロナウイルス感染症対策により、中止した行事は記載していません

### 1) みんなで楽しむ行事

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/29	祝う会	施設	全児童・職員	10/10	秋休みレク	施設	本館・小規模 全児童・職員
5/3	こどもの日レク	〃	本館・小規模 全児童・職員	10/14	フェニックス自然動物園レク	〃	幼児・職員
5/16	映画館ごっこレク	〃	幼児・職員	10/17	映画鑑賞レク	〃	小女子・職員
5/21	映画館ごっこレク	〃	小女子・職員	10/30	宮崎総合博物館レク	〃	小男子・職員
6/19	総合防災訓練	〃	全児童・職員	11/6	清武運動公園レク	〃	幼児・職員
6/25	前浜地区津波避難訓練	地域	地域・職員	11/6	バッティングセンターレク	〃	中男子・職員
6/26	清武公園レク	施設	小男子・職員	11/13	バッティングセンターレク	〃	小男子・職員
7/3~7/7	七夕	〃	全児童・職員	11/14	前浜まつり参加	地域	地域・児童・職員
7/4	フェニックス自然動物園レク	〃	小男子・職員	11/15	青島こどもの国レク	施設	小男子・職員
7/11	映画鑑賞レク	〃	中男子・職員	11/24	青島こどもの国レク	〃	幼児・職員
7/18	科学技術館レク	〃	小女子・職員	12/25	クリスマス会	〃	全児童・職員
8/11	青島神社・堀切峠レク	〃	中高女子・職員	12/27	餅つき・大掃除	〃	〃
8/12	市民の森レク	〃	幼児・職員	12/26~30	ウィンターメモリー	〃	〃
8/12	宮崎神宮・生目公園レク	〃	小男子・職員	3/3	ひな祭り	〃	〃
8/14	宮崎神宮レク	〃	小男子・職員	3/23	送る会	〃	〃
8/16	サマーメモリー	〃	本館・小規模 全児童・職員				

### 2) みらいえ行事

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/18	祝う会	施設	全児童・職員	11/14	フロントビーチふえすていばる	地域	地域・児童・職員
5/2	こどもの日レク	〃	中高生・職員	12/5	前浜子供会クリスマス会	〃	〃
5/4	こどもの日レク	〃	小学生・職員	12/18	担当レク	施設	小学生・職員
7/7	七夕	〃	全児童・職員	12/24	クリスマス会	〃	全児童・職員
7/18	前浜子供育成会 草刈り	地域	地域・児童・職員	12/26	美容体験	〃	〃
7/21	夏祭り	施設	全児童・職員	12/27	年末大掃除	〃	〃
7/24	夏休みレク	〃	〃	2/12	バレンタインデー	〃	〃
10/15	ハロウィン	〃	〃	3/1	ひな祭り	〃	〃

### <月例行事>

#### 1) 管内行事

- ・和太鼓
- ・性教育(月 2 ~ 3回実施)
- ・心理療法(月 15 ~ 20回)
- ・個別対応(月平均 9回)

#### 2) 地域貢献等行事

- ・ゴミ拾い(随時実施)

#### 3) 職員行事

- ・職員会、調和会、献立作成会議、ケース研究
- ・小グループ会議(年4~5回)、施設内外安全点検(月1回実施)
- ・腸内菌検査(調理員毎月、その他の職員2ヶ月に1回実施)



<随 時>

1)施設内行事

- ・食育活動(野菜作り等)                      ・調理実習(年10回実施)                      ・嗜好調査                      ・誕生会                      ・防犯訓練
- ・高校3年生自立訓練                      ・卒園生アフターケア

2) 地域貢献等行事

- ・ボランティア・実習生受入れ(14項目～詳細を記載)
- ・電話相談                      ・里親研修(年5回)                      ・畑提供

3)地域参加行事

- ・前浜自治会行事(年1回実施)                      ・橿地区社会福祉協議会会議(書面にて実施)

4)職員行事

- ・職員健康診断(全員年1回実施、夜間を伴う業務者年2回)                      ・法人内イベント参加
- ・法人内外研修参加(13項目～詳細を記載)                      ・社会的養護第三者評価自己評価
- ・法人内各種委員会・担当者打合会等参加(本部12項目～詳細を記載)

13. 研修等実施及び参加状況 ※一部オンライン研修

月/日	研 修 名 等	実施	参加数	月/日	研 修 名 等	実施	参加数
4/23	新入職員研修	法人内	8名	10/19.20	職場研修担当者養成研修(前期)	施設外	1名
5/13～14	福祉職員スタートアップ研修	施設外	2名	10/21	退所者について、気になる事、心配な事	〃	1名
5/22	発達障がい支援者 基礎研修	〃	1名	10/26.27	児童養護施設職員合同研修会 I	〃	3名
5/26	子ども虐待防止セミナー	〃	6名	10/27	全国児童養護施設長研究協議会	〃	2名
6/1	WEB会議・研修ホストセミナー	〃	4名	10/28	防火研修	〃	1名
6/12	発達障がい支援者 基礎研修	〃	2名	10/30	発達障がい支援者基礎講座(中堅職員向け)	〃	1名
6/15	アンガーマネジメント研修	〃	2名	10/30～11/9	マルチトメントが子どもの脳の発達に与える影響	施設外	25名
6/15	主任研修「虐待防止マニュアル」の統一	法人内	2名	11/2	福祉職員のための医学基礎知識研修	〃	1名
6/18	新任正規職員視察研修会	〃	1名	11/6	発達障がい支援者基礎講座(中堅職員向け)	〃	1名
6/18	事務員研修	〃	1名	11/18	新生児聴覚検査・療育体制強化事業研修会	〃	1名
7/2	新人正規職員視察研修会	〃	1名	11/18	メンタルヘルス研修	法人内	2名
7/9	記録技術研修	施設外	1名	11/16.17	福祉キャリアパス対応生涯研修(中堅職員コース)	施設外	1名
7/10	発達障がい支援者スキルアップ研修	〃	1名	12/9.10	福祉キャリアパス対応生涯研修(新任者コース)	〃	2名
7/10	宮崎県災害福祉支援体制整備事業説明会	〃	1名	12/11.12	発達障がい支援者実践セミナー	〃	1名
7/13	児童養護施設職員研修	〃	1名	12/14.15	福祉キャリアパス対応生涯研修(チームリーダーコース)	〃	1名
7/16	後輩に仕事を正しく教えるティーチング研修	〃	1名	12/23～25	社会的養護を担う児童養護施設長研修会	〃	1名
7/19	メンタルヘルス研修(初任者編)	〃	1名	1/6.7	人材育成につながるキャリアパス構築と活用研修	〃	1名
8/1～8/30	九州児童福祉施設職員研究大会	〃	6名	1/12	オンライン里親プロジェクト施設向け説明会	〃	1名
8/3	社会福祉法人/主任研修	〃	1名	1/15.16	発達障がい支援者実践セミナー	〃	1名
8/3	宮崎福祉会意見交換会	法人内	1名	1/18	自立支援担当職員と心理士職員配置と実践と課題について	〃	1名
8/4	主任研修「感染症マニュアル」の統一	〃	1名	1/19	タイムマネジメントチームリーダー編	〃	1名
8/5	主任研修「虐待マニュアル」の統一	〃	1名	1/20	子どもの性的問題行動への理解と対応研修	〃	7名
8/11	人生を楽しくする「食」を想像する研修	施設外	2名	1/23	宮崎県災害派遣福祉チーム登録研修	〃	1名
8/20	保育者のための保護者支援研修	〃	1名	1/24	施設における性の安全	〃	4名
8/24	社会福祉法人/主任研修	法人内	1名	1/25	チームを支える初任者メンバーシップ研修	〃	1名
9/9	児童養護施設指導者研修	施設外	1名	12/21	法人事業継続研修	法人内	2名
9/13.14	福祉キャリアパス対応生涯研修(初任者コース)	〃	1名	1/26	チーム力を高めるコミュニケーション研修(中堅職員編)	施設外	1名
9/29.30	福祉キャリアパス対応生涯研修(初任者コース)	〃	1名	1/28	コロナ禍において家族・地域と取りくむ若者支援	〃	1名
10/5	部下の可能性を引き出すコーチング研修	〃	1名	1/28	トラウマインフォームド・ケア研修	〃	5名
10/7	職場全員参加のハラスメント研修	〃	1名	2/2.3.21.22	宮崎県児童養護施設等基幹的職員研修	〃	2名
10/13	乳幼児～養育者の関係性の評価と支援	〃	5名	2/3	心理療法担当職員研修	〃	1名
10/14	退所者について、気になる事、心配な事	〃	1名	2/6	九州ライフストーリーワーク実践交流会	〃	1名
10/16.17	全国里親大会	〃	1名	2/7	ハラスメント等の相談窓口担当者研修	〃	2名
10/18	管理監督者研修	法人内	1名	2/9	発達障がい、専門講座「基本から学ぶ発達障がい」	〃	3名

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
2/16	児童福祉施設職員資質向上研修	施設外	2名	3/7～14	全養協中堅研修	施設外	3名
2/18～	ファミリーソーシャルワーク研修	〃	3名	3/17	喪失をめぐって	〃	1名
2/21	家庭支援専門相談員等研修	〃	1名	3/18	退所児童等支援事業全国セミナー	〃	1名
2/22	小規模グループケアリーダー等研修	〃	2名	3/19	養育養子縁組里親基礎研修	〃	1名
2/28	社会的養護実践における新たな家庭支援	〃	4名	3/22～24	全児童協 権利擁護セミナー	〃	1名
3/6	子ども虐待防止と支援を考える研修会	〃	3名				

#### 14. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間及び人数	学校名等	期間及び人数
福岡子ども専門学校	5/24～6/2…1名	医療管理専門学校	10/18～27…2名
職場体験(福祉医療カレッジ)	6/30～7/2…1名	里親普及促進センター	10/3.21～22.23～24.30～31
宮崎国際大学	7/9～18…1名		11/20～21…各2名
宮崎情報ビジネス医療専門学校	7/27～8/5…1名	長崎大学	3/9～18…1名
介護等体験(公立大学)	10/4～8…2名		

#### 15. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される施設 ② 地域に根ざす施設 ③ 組織力のある施設

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> <li>コンプライアンス体制に関する教育・見直しを行い、全職員に周知・教育します</li> <li>公益通報相談窓口、法令違反行為等に関する相談や通報の適正な処理の仕組みを周知し、不正行為の早期発見とその是正措置を行います</li> <li>倫理綱領を全職員に周知・教育し、利用者の人権を尊重し個人の尊厳を守ります</li> <li>認識を深めるよう、人権教育研修等に参加します</li> <li>利用者のプライバシーや個人情報を保護し、信頼性の高い福祉サービスを提供します</li> <li>内部統制システムの整備・運用を行い、公認会計士による助言・見直しを行います</li> <li>職員に対してコストの意識を醸成するための取り組みを行います</li> <li>地域小規模児童養護施設を設置し、より家庭的な環境で養育をします。</li> <li>BCPに基づく訓練を実施して見直し充実させていきます</li> <li>評価の改善を行い、再度自己評価に取り組みます</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>職員会を通じて、情報誌を活用しながら周知した。全ての職員が認識出来ているか課題であり、小グループごとに伝えることをしていく。</li> <li>公益相談窓口規程については、職員会を通して周知する事ができた。次年度もコンプライアンス違反行為等の早期発見に努めたい。</li> <li>年度初めに全国児童養護施設協議会の倫理綱領・懲戒権について読み合わせを行い周知徹底を行った。また、暴力アンケートや生活アンケートを通して、児童のニーズの把握ができた。次年度は法人倫理綱領の周知徹底を行い意識を高めていきたい。</li> <li>人権擁護委員会が施設内研修や人権についてのチェックリストを年に4回行い、認識は高めてきた。次年度は、チェックリストでの課題についてフィードバックや事例検討会等を積極的に行いたい。また、外部研修に参加し認識を深めていく。</li> <li>児童が通う、幼稚園や学校へも協力をして頂き、個人情報の保護に努めている。また、年度初めに個人情報保護についての誓約書を提出し意識を高めている。</li> <li>昨年行われた法人の勉強会で学んだことを活かして運用した。公認会計士による助言・見直しには至らなかった。</li> <li>業務改善のアンケートを実施し、業務に関しての効率化を図った。また、コスト削減に対しての意識を高めるため職員会等で伝えていきたい。</li> <li>今年度4月から地域小規模児童養護施設「みらいえ」がスタートした。本館との連携を含めて、今後の課題については、職員会等で検討していきたい。</li> <li>定期的にBCPに基づく避難訓練を実施したり、防災管理委員会が施設内研修を行い、意識を高める事ができた。また、シェイクアウト訓練での反省や課題に今後も取りくんでいきたい。</li> <li>グループでの自己評価を行い、全体の評価に繋げた。今後は評価から明確になった課題に対し、積極的に取り組んでいきたい。</li> </ol>
②	<ol style="list-style-type: none"> <li>みやぎき安心セーフティーネット事業を全職員に周知し、CSWを中心に取り組みます</li> <li>ショートステイ事業や里親レスパイトケアに加え一時預かり事業を実施します</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>今年度の相談はなかった。全職員に、この事業の取りくみを周知していきたい。</li> <li>ショートステイの受け入れは55人だった。コロナ禍という事もあり、厳しい時期もあったが、次年度はできる限り、地域のニーズに対応し、受け入れしていきたい。</li> </ol>

方針	具体的取り組み	取組みの状況・結果及び今後の課題等
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>3. 里親支援機関として里親制度の普及促進を図り、里親専門相談員を中心に実習の充実や支援に取り組みます</li> <li>4. 子育て相談等の電話相談に応じ、ケースによっては行政等の相談機関へ繋いでいきます</li> <li>5. 退所した児童のアフターケアに取り組みます</li> <li>6. 災害時の取り組みとして、地域との防災訓練を充実させます</li> <li>7. 子ども110番の家として地域の安全に努めます</li> <li>8. 学校や地域の見守り隊と連携して登校時の見守り活動を実施します</li> <li>9. ボランティアの受入れ・交流を積極的に行い、施設や子どもへの理解を図ります</li> <li>10. 地域の会議や行事に積極的に参加します</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3. 専門研修の受講や里親会議等へも積極的に参加し、里親実習も受け入れている。今後も積極的に取りこんでいきたい。</li> <li>4. 子育てやその他の相談に応じた。その都度、記録に残し必要に応じて、関係機関へ繋いだ。</li> <li>5. 退所児童とは、随時連絡をとり、相談に対しては、対処し記録に残してきた。今後もアフターケアを積極的に取りくみたい。</li> <li>6. 津波訓練に参加したり、地域の防災の話し合いに参加した。今後も地域との協力体制を築いていく。</li> <li>7. 玄関付近に目立つように、マークを貼っている。今後も地域住民には安全な場所としてアピールしていきたい。</li> <li>8. 小学校でも安全部に入り、地域住民の方々や保護者の方と一緒に見守り活動を行った。また、登校時には、職員が引率を行った。</li> <li>9. コロナウイルスの影響もあり、ボランティアの受け入れが少なかった。年度末にお世話になった地域の方々に児童手作りのマグネットをプレゼントする事ができた。今後は交流やボランティアの受け入れを積極的に行っていきたい。</li> <li>10. 前浜自治会の会議や子ども会の集まり、津波避難訓練、前浜子ども祭りには参加できたが、後はコロナウイルスの影響で中止となった。次年度は、積極的に地域の会議や行事に参加したい。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. パワーハラスメントの防止策、対応策を周知し、定期的に職員教育を行います</li> <li>2. 毎朝のラジオ体操等の徹底とメンタルヘルスの施設内研修を実施します</li> <li>3. ノー残業デー・年休取得等を徹底して働きやすい職場づくりに努めます</li> <li>4. 学校や関係機関等への情報発信に努め、PR活動をすすめます</li> <li>5. 新人職員育成スタッフを組織化して、フォローアップ体制を整え育成に力をいれます</li> <li>6. 主任の財務管理能力の向上に取り組みます</li> <li>7. リーダー会議を充実して、主任と各グループリーダーが情報を共有し連携していきます</li> <li>8. リーダーとして必要なマネジメント能力の向上に取り組みます</li> <li>9. 業務の内容・見直しをして効率化に努めます</li> <li>10. 休憩時間を確保できるように話し合い、工夫し協力体制づくりに取り組みます</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 職員会で法人の情報誌に掲載されているパワハラについて読みあげ周知した。また、規程にもハラスメント体制として相談窓口担当者が掲載されている事を伝え意識を高めた。</li> <li>2. 毎日のラジオ体操は取りくむ事ができていたが、メンタルヘルスの施設内実習はできなかった。次年度は積極的に、職員のメンタルヘルスを行っていきたい。</li> <li>3. 年休取得について、目標値を、ほぼ達成できた。ノー残業DAYについては、再度、意識して取りくむ必要がある。</li> <li>4. 保育士の養成校でPR活動を定期的に行う事ができた。今後は広報誌を配布したり、行事への参加やボランティアを募るなど、積極的に活動の場を広げていきたい。</li> <li>5. 新人職員育成担当者とOJT担当者を設け、指導内容等を共有し、フィードバックする体制を設けた。今後は、体制の課題を共有して改善に努めていきたい。</li> <li>6. 法人内で事業計画勉強会を実施し、財務管理について学ぶ事ができた。また、事務費保護単価についても学ぶ機会があった。今後も積極的に財務管理について学んでいきたい。</li> <li>7. 毎月2～3回リーダー会を行い情報を共有し合った。また、リーダー会で話し合った内容を会議録で記載し、全職員が閲覧できるようにしている。今後も全職員が連携していけるよう配慮していきたい。</li> <li>8. リーダー会を通して、OJTについての学習会を設け、リーダー同士でマネジメント能力の向上に取りくんでいる。今後も定期的に学習会を設けてスキルアップを目指したい。</li> <li>9. 職場活性化アンケートを実施し、問題点や改善点を集計し、効率化を図っている。また、フレッシュ会で意見での意見をリーダー会で話し合い、働きやすい職場作りを目指している。今後も効率化に努めたい。</li> <li>10. 職員会でも休憩について話し合いの場を設け、日常でもお互いが時間を見つけ声をかけ合うようにしている。今後も職員がリフレッシュできるように時間を確保していきたい。</li> </ul>

## ＜ 救護施設すみよし ＞

### 1. 施設の概要

1) 認可年月日 昭和21年12月                      2) 定員 82名

#### 3) 概要

大正10年に山本石松氏が自宅にホームレスや身寄りのない高齢者、精神障がい者などのため自費で収容施設を設立。昭和21年10月に生活保護法施行と同時に市営となり、運営を宮崎市厚生援護会（宮崎福祉会の前身）に委託、同年12月に生活保護施設として認可。昭和31年2月に養老施設から救護施設に種別変更。昭和46年4月に民間老朽施設改善の為、行政の補助を活用し宮崎市阿波岐原町に移転改築。昭和47年に定員65名を70名に変更。昭和48年10月に定員を75名に変更し、翌年12月に定員を82名に変更する。平成20年5月に行政の補助を活用し住吉地区に移転改築する。平成20年10月に「宮崎養護院」から「すみよし」に名称変更。平成24年4月に一時入所事業、平成26年4月に居宅生活訓練事業、平成27年4月に居宅訪問事業、平成28年12月に生活困窮者就労訓練事業、平成29年1月に生計困難者に対する相談支援事業を開始。

### 2. 職員に関する事項

施設長 … 栗田 正志                      事務主任 … 後藤 洋貴                      主任 … 泉 健士朗、 塗木 美弥  
 事務員 … 3名(再掲1名)                  指導員 … 2名(再掲)                      生活支援員 … 16名                      看護師 … 2名  
 栄養士 … 1名                      介助員 … 2名                      その他 … 2名                      嘱託医 … 1名

### 3. 利用者に関する事項

#### 1) 入所状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
男性(措置)	42	43	43	44	45	45	44	42	41	43	44	44	520
女性(措置)	39	38	38	38	38	38	39	39	39	38	39	38	461
私的利用	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	6
計	81	81	81	82	84	84	84	82	81	82	83	82	987

### 4. 退所者に関する事項

#### 1) 退所状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
男性(措置)				1		1	3	1				1	7
女性(措置)	1								1		1	1	4
私的利用													0
計	1	0	0	1	0	1	3	1	1	0	1	2	11

2) 措置利用退所理由                      ・社会福祉施設・病院へ措置替え … 9名                      ・社会復帰 … 1名                      ・死亡 … 1名

### 5. 事業について

1) 一時入所事業                      ・利用件数 11件                      ・利用者数 11名

#### 2) 居宅生活訓練事業

・訓練場所 ① メゾンK（宮崎市大字島之内9706-12）                      ② カメラタウン（宮崎市大字島之内9513-1）  
 ③ グレイトネスⅡ（宮崎市大字島之内2290-4）

・訓練者数 5名                      ・年間延訓練者数 44名                      ・居宅生活移行者数 1名

3) 自立相談支援事業                      ・相談件数 0件                      ・相談者数 0名

4) 居宅訪問事業                      ・訪問対象者数 2名                      ・年間延訪問回数 25回

5) 生活困窮者就労訓練事業                      ・訓練件数 0件                      ・訓練者数 0名

6) 生計困難者に対する相談支援事業                      ・相談件数 0件                      ・相談者数 0名

### 6. 監査に関する事項

1) 法人内監査                      令和3年6月3日、7月5日、12月17日

2) 宮崎市指導監査                      令和3年10月7日                      ・指摘事項 なし

### 7. 補助金に関する事項

内 容	金 額
宮崎市結核対策費補助金	27,000 円

### 8. 寄附金収入

寄付者名(目的)	金 額
宮崎至慶幼稚園後援会(施設利用者)	10,619 円



## 9. 施設整備等に関する事項

- ・IH炊飯器購入                      ・検温システム購入                      ・1階廊下天井結露修繕                      ・エアコン修理(2件)
- ・非常照明等取替                      ・食堂雨漏り修繕                      ・1階職員トイレ防音壁等工事                      ・耕運機修理
- ・ビニールハウス張替                      ・エレベーター仕様変更工事                      ・喫煙所コンセント増設工事

## 10. 行事等実施及び参加状況 ※ 新型コロナウイルス感染症対策により、中止した行事は記載していません

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
7/13	慰霊祭	施設	利用者	11/26	100周年記念祭	施設	利用者
8/25	なんでも相談	〃	〃	12/22	クリスマス会	〃	〃
9/10	敬老祝賀会・秋祭り	〃	〃	2/18	なんでも相談	〃	〃
10/27	保育園芋掘り参加	住吉東保育園	利用者・園児	3/24	花見	〃	〃

### <月例行事>

#### 1) 施設内行事

- ・レク活動、避難訓練、自治会

#### 2) 職員行事等

- ・職員会議、リスクマネジメント委員会、権利を守る委員会、災害対策委員会、栄養課会議(月1回実施)
- ・職員腸内細菌検査(栄養士1ヶ月1回、その他2ヶ月1回)

### <随 時>

#### 1) 施設内行事

- ・利用者健康診断(年1回心電図検査及びレントゲン検査実施)
- ・クラブ活動(フラダンスクラブ1回実施)                      ・茶話会、映画鑑賞(随時実施)

#### 2) 地域貢献等行事

- ・実習生・ボランティア受け入れ(12項目へ詳細を記載)

#### 3) 職員行事等

- ・入所判定委員会(年13回実施)                      ・業務改善委員会(年9回実施)                      ・行事企画委員会(年8回実施)
- ・ケース検討会議(年6回実施)                      ・リスクマネジメントセルフチェック(年1回実施)
- ・虐待防止セルフチェック(年2回実施)                      ・ハラスメントセルフチェック(年2回実施)
- ・職員ストレスチェック(年1回実施)                      ・合同防災訓練/シェイクアウト訓練(11/5実施)                      ・自己評価(年1回実施)
- ・防災訓練反省会(年6回実施)                      ・職員健康診断(年1回実施)                      ・広報誌発行(年2回発行)
- ・ノー残業デー(毎月第2水曜日実施)                      ・法人内外研修参加(11項目へ詳細を記載)                      ・OJT研修(年7回実施)
- ・研修報告(年5回実施)                      ・法人内各種委員会・担当者打合せ等参加(本部12項目へ詳細を記載)

## 11. 研修等実施及び参加状況 ※一部オンライン研修

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
6/3	チーム力を高めるコミュニケーション研修・中堅職員編	施設外	1名	10/19~20	職場研修担当者養成研修(人材育成指導担当者)	施設外	1名
6/8	主任勉強会(感染症)	法人内	1名	10/21	組織運営のためのマネジメント力向上研修	〃	1名
6/16	事務員研修	〃	1名	10/26	こころの病気(精神障害)に関する研修会	〃	1名
6/23	問題解決能力スキルアップ研修	施設外	1名	10/30~31	社会福祉士実習指導者講習会	〃	1名
6/24	問題解決能力スキルアップ研修	〃	1名	11/1~30	福祉ビジョン21世紀セミナー(動画)	〃	1名
7/9	九州地区救護施設職員研究大会	〃	9名	11/12	口腔ケア研修	〃	2名
7/13	チーム力を高めるコミュニケーション研修・チームリーダー編	〃	1名	11/18	メンタルヘルス研修	法人内	1名
7/14	認知症の基本理解研修	〃	1名	11/19	九州地区救護施設施設長等管理監督者研修会	施設外	1名
7/15	後輩に仕事を正しく教えるティーチング研修	〃	1名	11/25	チームビルディングのためのリーダーシップ研修	〃	1名
7/19	メンタルヘルス研修・初任者編	〃	1名	12/4	アルコール依存症を理解する・支える研修	〃	1名
8/3	宮崎福祉会意見交換会	法人内	1名	12/7	みやざき安心セーフティネット事業相談員研修(応用編)	〃	2名
8/4	主任勉強会(感染症)	〃	1名	12/14	救護施設福祉サービス研修会	〃	1名
8/11	人生を楽しくする食を想像する研修	施設外	1名	12/21	法人事業継続研修	法人内	2名
8/24	職場を通じて後輩を育てるOJT研修	〃	1名	1/26	チーム力を高めるコミュニケーション研修	施設外	1名
8/24	主任/係長講座 オンライン研修	〃	1名	2/1	障がい者理解とコミュニケーション研修	〃	1名
9/15	福祉従事者が地域とのつながりを考える研修	〃	2名	2/2	高齢者理解とコミュニケーション研修	〃	2名
9/22	ミーティングのすすめ方研修	〃	1名	2/7	ハラスメント等の相談窓口担当者研修	〃	3名
10/5	部下の可能性を引き出すコーチング研修	〃	1名	2/17	チームをまとめる中堅職員メンバーシップ研修	〃	1名
10/18	管理監督者研修	法人内	1名				

## 12. 実習・ボランティア等受け入れ状況

学校名等	期間	人数
宮崎福祉医療カレッジ~社会福祉士相談援助実習	8/2~9/6	2名

13. 方針に沿った取り組み状況

① 信頼される施設 ② 地域に根ざす施設 ③ 組織力のある施設

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. コンプライアンス体制に関する教育・見直しを行い、全職員に周知・教育し運用します</li> <li>2. 公益通報相談窓口、法令違反行為等に関する相談や通報の適正な処理の仕組みを周知し、不正行為の早期発見とその是正措置を行います</li> <li>3. 倫理綱領を全職員に周知・教育し、利用者の人権を尊重し個人の尊厳を守ります</li> <li>4. 認識を深めるよう、人権教育研修等に参加します</li> <li>5. 利用者のプライバシーや個人情報を保護し、信頼性の高い福祉サービスを提供します</li> <li>6. 職員に対してコストの意識を醸成するための取り組みを行います</li> <li>7. 虐待についてのセルフチェック表を活用し、職員が自己の支援について振り返る機会を設けることで虐待の早期発見・早期改善を図ります</li> <li>8. 委員会を中心に職員会議の中で虐待に関する勉強会を実施し、虐待についての意識づけ及び情報の共有を図ります</li> <li>9. 虐待防止マニュアルを全職員に配布し、周知・徹底を図ります</li> <li>10. リスクマネジメントについてのセルフチェック表を活用し、職員が自己の支援について振り返る機会を設けることでリスクの低減を図ります</li> <li>11. 委員会を中心に事故リスクの原因究明及び分析を密に行い、改善に向けた取り組みやマニュアルの見直しを適宜行います</li> <li>12. 委員会を中心に服薬事故防止マニュアルの周知・徹底を図り、誤薬ゼロを目指します</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. コンプライアンス規定をもとに職員会議等の場を利用して全職員に向けて話を行った。また、新任研修プログラムの中で「コンプライアンスの基本を理解する」項目を設け研修を行った。結果、コンプライアンスに違反するような行為はみられなかった。今後も教育・見直しを継続していきたい。</li> <li>2. 公益通報保護について、規定の説明を行ったが仕組みの周知までには至らなかった。今後も仕組みの理解及び周知に努めるとともに、通報しやすい職場環境づくりにも取り組んでいきたい。</li> <li>3. 倫理綱領をもとに職員会議等の場を利用して全職員に向けて話を行った。結果、問題となるような行為はみられなかったが、利用者に対する言葉づかいに関しては自身では気づきにくい面があるため、今後も特に注意していきたい。</li> <li>4. 権利を守る委員会(虐待防止委員会)を中心に、利用者の権利を守る取り組みとしての目標を週ごとに掲げ、毎日朝礼で目標を伝えて職員への啓発を行っている。その他、九州地区救護施設協議会主催の研修に参加し、施設での取り組みについて事例発表を行っている。</li> <li>5. プライバシーへの配慮について、特に排泄時や入浴時においてはカーテンの使用を徹底した。また、利用者からの悩み事等の相談については他の人に聞かれないよう面会室を利用する等の配慮を行った。個人情報の管理について、利用者の貴重品は鍵付きのキャビネットにて管理し、通帳・印鑑は場所と管理者を分けて管理した。結果、プライバシーや個人情報管理に関しての苦情はなかった。今後も信頼性の高いサービスの提供に努めていきたい。</li> <li>6. 施設の備品購入や行事の際の経費等について、目的や市場価格の把握等を意識するよう起案者に対して都度話を行った。今後も継続し、透明性のある施設運営を行っていきたい。</li> <li>7. セルフチェックを2回実施し、その結果をもとに委員会で内容分析を行い、改善策について全職員に周知を図った。昨年度より成果はみられたが職員によって意識レベルの違いもあるので、今後も引き続き改善に向けて取り組んでいきたい。</li> <li>8. 日々の支援の中での悩みや疑問について徹底的に話し合い、職員間で内容を共有した。また、委員会で週ごとに目標を決め、ミーティングにて周知することで一人ひとりの意識の向上に繋がられた。今後も継続し、全職員で虐待防止に対する意識を更に高めあえるようにしていきたい。</li> <li>9. 日々のミーティングや職員会議等で発信し、マニュアルの見直しや徹底を行った。年々改善が見られるようになってきたが、言葉遣い等において不十分な項目もあるため、引き続き改善を図っていきたい。</li> <li>10. セルフチェックを行うことで、自身の行動を振り返り改めることができた。今後は、それぞれのリスクについて発生を抑止するための方策を検討し、リスク管理の徹底を行っていきたい。</li> <li>11. 日々の支援の中での気付きやヒヤリハットの内容をもとに委員会で話し合い、対応策の周知を図ることで、未然防止に繋がられた。今後も継続し、リスク管理に加え危機管理にも着目した検討をしていきたい。</li> <li>12. 支援員と看護師との連携を密に図り、服薬マニュアルの見直しや周知徹底を定期的に行った。特に誤薬防止の対策については、記名の仕方や投薬方法を検討し、常に再確認できるようリスト作成を行うことで改善に繋がられた。今後もマニュアルの徹底を行い、誤薬ゼロを目指していきたい。</li> </ol>
②	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 法人内でセーフティーネットについて周知・理解を深め、地域の方々の支援に繋がります</li> <li>2. 地域住民との合同防災訓練を実施します</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 新型コロナウイルスの影響もあり事業自体の問い合わせは無かったが、職員に対して事業の説明を行う場を設け理解を深めた。今後も積極的に事業に取り組み、地域貢献に繋がってきたい。</li> <li>2. 新型コロナウイルスの影響が長引いており、消防署の立ち合い訓練が出来ていないが、住吉東保育園との合同防災訓練は実施することが出来た。今後も新型コロナウイルスのリスクを考慮した上で、可能な範囲で訓練を検討していきたい。</li> </ol>

方針	具体的取り組み	取組みの状況・結果及び今後の課題等
②	<p>3. 福祉避難所としての機能を充実させます</p> <p>4. 災害の際、地域住民の避難場所として施設を開放するとともに、備蓄品や災害用品の充実を図ります</p> <p>5. 地域交流行事を開催し、地域住民やボランティアの方との交流を図ります</p> <p>6. 地域の活動や行事に参加し、地域の活性化に協力します</p>	<p>3. 昨年同様、必要な備蓄品や災害用品の拡充を図るとともに、高齢者や障がい者が安心して避難できる環境の維持・管理を行った。世帯ごとにプライバシーの保てるテントを購入している。</p> <p>4. 災害食の見直しや、緊急時に誰でも対応出来るように備蓄場所の検討等を行った。その他、簡易トイレの増設や災害時に世帯ごとに利用できるテントを購入している。今後も災害発生時に迅速な対応が出来るよう、引き続き検討を行っていききたい。</p> <p>5. 昨年度に引き続き新型コロナウイルスの影響により地域交流行事は中止とした。次年度以降も新型コロナウイルスの感染状況を確認しながら慎重に開催を検討していききたい。</p> <p>6. 新型コロナの影響により地域行事は全て不参加とし、施設内で茶話会等の行事を行うなど、なるべく外部との接触を避けた取り組みを行った。今後も新型コロナウイルスのリスクを考慮した上で、慎重に判断していききたい。</p>
③	<p>1. パワーハラスメントの防止策、対応策を周知し、職員教育を行います</p> <p>2. 職員の心身の健康維持と労災防止に取り組めます</p> <p>3. 働きやすい環境づくりを推進します</p> <p>4. 年休を取得しやすい職場環境を構築し、心身のリフレッシュを図ります</p> <p>5. ボランティア・実習生向けのマニュアルを作成し基本姿勢を明文化していきます</p> <p>6. 積極的な情報発信に努め、福祉の仕事の啓発に努めます</p> <p>7. 短時間労働や業務の限定など、雇用時間や形態を工夫し多様な働き方ができるように対応していきます</p> <p>8. 人材育成は指導内容や方法等を共通基準で意図的・計画的に実施します</p> <p>9. 職員が自らの将来の姿を描くことができるような仕組み作りに取り組めます</p> <p>10. 福祉の仕事のやりがい魅力について、理解促進を図り研修を受講し専門性を高めます</p> <p>11. 目指すリーダー像を目指し行動します</p> <p>12. 財務管理能力の向上に取り組めます</p>	<p>1. ハラスメントセルフチェックを2回実施した。結果、陰口等言動による問題点が見えてきたため、委員会で話し合い改善を図った。今後も職員の倫理教育に努めるとともに、全職員が安心して働ける職場環境作りを行っていききたい。</p> <p>2. 職員へのストレスチェックの実施とともに、面談等をとおして職員のメンタルヘルスケアに努めた。処遇職員には腰痛防止サポーター(希望者のみ)や氷結ベルトを支給し、事務職員等にはバランスボール等の導入を許容している。また、マスク着用を強いられながら業務に当たるため、業務のペースや休憩等についての配慮を行った。引き続き職員の心身の健康維持に努めていききたい。</p> <p>3. 職員会議等を利用してハラスメントや自己覚知に関する話を行うとともに、課長・係長に対してコーチングやハラスメントに関する内部研修を実施した。また、上司に相談しやすい雰囲気づくりにも注力した。引き続き働きやすい職場環境の構築に努めていききたい。</p> <p>4. 可能な限り本人の希望日を反映した勤務割表を作成している。また、連休の取得も含め、今後も本人の希望する年休を取得し易いよう業務内容やシフト体制の見直しを図っていききたい。</p> <p>5. 実習生受け入れマニュアルは整備しているが、ボランティアについてのマニュアル整備までには至らなかった。次年度に取り組んでいききたい。</p> <p>6. すみよし広報誌「まつぼっくり」を発行し、ホームページの更新も適宜行ったが、福祉の仕事の啓発を目的とした活動までには至らなかった。方法等も含め今後内容を検討していききたい。</p> <p>7. 嘱託職員や60歳以上の契約職員について、宿直回数や投薬業務、担当利用者数を減らす等の配慮を行った。また、パート職員について、業務内容と本人の希望する曜日や時間を話し合いながら就労していただいている。今後も柔軟な働き方ができるよう工夫していききたい。</p> <p>8. 職員会議の場を利用して様々な話を行うとともに、OJTも積極的に取り入れた。特にハラスメントと虐待防止、支援マニュアル等については密にOJTを行った。結果、利用者へのアプローチの仕方や支援の専門性については、個人差はあるものの全体的なスキルアップが図れている。今後も様々な研修やOJTを計画していききたい。</p> <p>9. 自身のキャリア形成に繋げていけるよう、施設内で様々な役割や委員会、活動等を設定し、本人の特性等を考慮しながら割り振りを行っている。また、個人面談をとおして自身の目指す将来像について聞き取りを行った。今後も将来像を描けるような職場体制を目指していききたい。</p> <p>10. 職員会議の場を利用して様々な話を行うとともに、OJTも積極的に取り入れた。専門性を高めるため、リモートやオンラインでの研修へ積極的に参加した。次年度も引き続き外部研修に加え、メディアや専門書を活用したOJTを積極的に行っていききたい。</p> <p>11. 課長・係長がオブザーバーとして関わり、リーダーを中心とした各委員会活動を行っている。この活動を継続し、更なるリーダー層の育成に努めていききたい。</p> <p>12. 施設長と各課長、事務職員とで情報を共有しながら予算の執行を行っている。今後も予算の執行については必要性和計画性を意識するとともに、内部統制を機能させ透明性のある財務管理に努めていききたい。</p>